



ふくしま森林文化企画展

森林環境学習の成果

ふくしま森林文化企画展実行委員会

ふくしま森林文化企画展は、森林環境税を活用して開催しました。

発刊にあたって

平成22年6月26日から8月22日まで、「森林文化」をテーマにこれからの森林と人との新たな共生について考える場として、「まほろん」、「福島県立博物館」、「福島県文化センター歴史資料館」、「アクアマリンふくしま」、「フォレストパークあだたら」の県内文化施設等5館が連携し、森林環境税を活用した「ふくしま森林文化企画展」を開催いたしました。

企画展では5館共通の展示として、県内の小中学校の児童生徒の皆さんが取り組んだ森林環境学習成果をパネルにして展示を行いました。

展示期間中は、小中学生やご家族をはじめ、多くの県民の皆様に会場を訪れていただき、各館独自のテーマによる企画とともに、県内の小中学校510校で実施された森林環境学習の一部を紹介したパネルをご覧くださいました。

この冊子は、各小中学校が森林環境学習に取り組まれた貴重な成果を記録として残すため作成したものであり、教育関係者等の皆様の今後の活動の一助としていただければ幸いです。

結びに、企画展での展示に当たりご尽力いただきました関係各位、並びにご指導、ご協力いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

ふくしま森林文化企画展実行委員会

委員長 鈴木 義 仁

(福島県農林水産部長)

目 次

福島県文化財センター白河館・まほろん

天 栄 村	広戸小学校	5
天 栄 村	大里小学校	5
天 栄 村	牧本小学校	6
天 栄 村	湯本小学校	6
白 河 市	白河第一小学校	7
白 河 市	関辺小学校	7
白 河 市	白河第五小学校	8
白 河 市	大屋小学校	8
白 河 市	表郷小学校	9
泉 崎 村	泉崎第一小学校	9
西 郷 村	川谷小学校	10
西 郷 村	羽太小学校	11
泉 崎 村	泉崎第二小学校	12
中 島 村	滑津小学校	12
棚 倉 町	杜川小学校	13
棚 倉 町	近津小学校	14
玉 川 村	玉川第一小学校	14
平 田 村	蓬田小学校	15
平 田 村	小平小学校	15
平 田 村	西山小学校	16
浅 川 町	浅川小学校	16
古 殿 町	大久田小学校	17
矢 吹 町	矢吹小学校	17
矢 吹 町	善郷小学校	18
矢 吹 町	中畑小学校	18
矢 吹 町	三神小学校	19
矢 祭 町	石井小学校	19
矢 祭 町	関岡小学校	20

矢 祭 町	下関河内小学校	20
塙 町	高城小学校	21
塙 町	片貝小学校	21
鮫 川 村	青生野小学校	22
鮫 川 村	鮫川小学校	23
天 栄 村	天栄中学校	23
天 栄 村	湯本中学校	24
泉 崎 村	泉崎中学校	24
矢 吹 町	矢吹中学校	25
鮫 川 村	鮫川中学校	25

福島県立博物館

会津若松市	湊小学校	26
会津若松市	小金井小学校	26
喜多方市	上三宮小学校	27
喜多方市	熱塩小学校	27
喜多方市	姥堂小学校	28
喜多方市	高郷小学校	28
磐 梯 町	磐梯第一小学校	29
磐 梯 町	磐梯第二小学校	29
猪苗代町	千里小学校	30
会津坂下町	里山のアトリエ坂本分校	30
北塩原村	裏磐梯小学校	31
西会津町	奥川小学校	31
西会津町	尾野本小学校	32
西会津町	野沢小学校	32
湯 川 村	笈川小学校	33
湯 川 村	勝常小学校	33
柳 津 町	柳津小学校	34

柳 津 町	西山小学校	34
会津美里町	高田小学校	35
三 島 町	三島小学校	35
昭 和 村	昭和小学校	36
桧枝岐村	桧枝岐小学校	36
下 郷 町	楯原小学校	37
只 見 町	朝日小学校	38
只 見 町	明和小学校	38
只 見 町	只見小学校	39
南会津町	針生小学校	39
喜多方市	山都中学校	40
磐 梯 町	磐梯中学校	41
北塩原村	裏磐梯中学校	41
柳 津 町	柳津中学校	42
柳 津 町	西山中学校	42
三 島 町	三島中学校	43
金 山 町	金山中学校	43
昭 和 村	昭和中学校	44

福島県歴史資料館

福 島 市	三河台小学校	45
福 島 市	森合小学校	45
福 島 市	瀬上小学校	46
福 島 市	笹谷小学校	46
福 島 市	平石小学校	47
福 島 市	大久保小学校	47
福 島 市	岡山小学校	48
伊 達 市	泉原小学校	48
伊 達 市	富成小学校	49

伊 達 市	月舘小学校	49
国 見 町	藤田小学校	50
桑 折 町	醸芳小学校	51
国 見 町	森江野小学校	52
桑 折 町	睦合小学校	53
桑 折 町	半田醸芳小学校	53
桑 折 町	伊達崎小学校	54
新 地 町	駒ヶ嶺小学校	54
飯 舘 村	白石小学校	56
福 島 市	西信中学校	57
相 馬 市	中村第二中学校	58

アクアマリンふくしま

広 野 町	広野小学校	60
双 葉 町	双葉南小学校	60
葛 尾 村	葛尾小学校	61
いわき市	大野第二小学校	61
いわき市	沢渡小学校	62
いわき市	田人第二小学校	62
広 野 町	広野中学校	63
双 葉 町	双葉中学校	63
いわき市	三阪中学校	64
いわき市	田人中学校	64

フォレストパークあだたら

二本松市	二本松北小学校	65
二本松市	二本松南小学校	65
二本松市	安達太良小学校	66
本 宮 市	本宮小学校	66

本 宮 市	岩根小学校	67
本 宮 市	和田小学校	67
本 宮 市	白岩小学校	68
大 玉 村	玉井小学校	68
大 玉 村	大山小学校	69
田 村 市	下大越小学校	69
田 村 市	古道小学校	70
田 村 市	美山小学校	70
田 村 市	緑小学校	71
三 春 町	中郷小学校	71
三 春 町	沢石小学校	72
三 春 町	中妻小学校	74
小 野 町	飯豊小学校	74
小 野 町	浮金小学校	75
小 野 町	夏井第一小学校	75
二本松市	二本松第一中学校	76
田 村 市	常葉中学校	76

冊子の画像が見つからない場合は、
添付されたDVDで画像を拡大して
見るができます。

めざせ！森の案内人

天栄村立牧本小学校

牧本小学校の少人数
5・6年生児童で組織し、主に自然に親し
み、自然観察を行ったり、天栄村の森を号し
ていろいろな活動に取り組んでいます。



レクリエーション！学校林探検隊（5・6年生）
講師の先生から森林についての説明を受
け、手紙が渡される広さ約3haの学校林を利
用し、森林に育む森の探検隊学習も展開しまし
た。



森の中の森自然探検隊（5・6年生）
野鳥、湖の森の中の森を会場に、森林と湖
との関わりについて学んだ。学校林の個性
村を利用して作成した森の探検隊の授業を行
った。また、



森林はかせになろう！牧本森林探検隊
（夏の学校林探検隊）3・4年生
森の案内人のように森を案内し、手紙
のどこにどんな花や草があるのか、森林
にはどんな動物がいるのか、答を学びました。



森林はかせになろう！牧本森林探検隊
（秋の学校林探検隊）3・4年生
広戸小学校の3・4年生を学校林に招き、
今まで自分たちの学習してきたことを発表し
たり、夏の学校林の様子との違いについて学
びました。

森林環境学習成果

天栄村立湯本小学校

遊々の森体験活動（6月15日）



羽野が湖なんでも発見メモ



羽野が湖なんでも発見メモ



羽野が湖周辺をサイクリングし、自分達でデジタルカメラを使い、
自然の美しさを写したり、羽野が湖の不思議についてクイズ作りを
行ったりしながら、自然体験活動を行った。また、産産協会の
係の方から羽野が湖の役割やダムができるまでの苦労や努力に
ついて学ぶことができた。

森林教室（10月15日）



二枝温泉近く、二枝風力発電所周辺で、東北大学農学イミ
ニエーションの方、森の案内人の方にガイドしてもらいながら、コ
ブナの木まで森林の中を散策した。紅葉の中で森林のことや二
枝山の動物のことなどを楽しく学ぶことができた。森林を散策
する中で、ネイチャービンゴや葉っぱジャンケンなどを行い、普
段見過してしまうような自然のちょっとした変化などにも気付く
ことができた。二枝山や森林等の地域の自然について愛着をもつ
ことができた。

白河市立白河第一小学校



どんな樹があるの？



私は、西白河地方森組合の方を、
山、あれ、木、何、木、木、木、木、
と、その、木、木、木、木、木、木、
だ、その、木、木、木、木、木、木、
れ、その、木、木、木、木、木、木、
れ、その、木、木、木、木、木、木、

[illegible]

植菌活動のようす



植菌活動後の 児童の感想



●白河市
白河第五小学校



●白河市
大屋小学校



●白河市
表郷小学校

どっぴい！ 自然体験

～なすかしの森～

白河市立 表郷小学校



日時 2009年9月17日
場所 表郷村竜田上流
(龍田中子青少年自然の家
児童会コース)
講師 講師 山崎さん
： 堀田美穂子さん
： 鈴木真穂子さん
参加者 5年生77名
： 引率者4名 計81名

活動Ⅱ 水生生物調べ
竜田上流の川で、水中に
いる生き物を探るのよ。
観察しました。



発見！発見！沢山也
この竜田川には、サシウウ
やササガ、トビノエなど、さ
れは1年ほど前に、さの葉を
残すついでに、観察しました。



活動Ⅰ 樹木調べ
龍田中子青少年自然の家
の樹木について、観察し
ました。



なすかしの森の植物
なすかしの森には、ササウ
ル、ササガ、トビノエなど、さ
れは1年ほど前に、さの葉を
残すついでに、観察しました。



活動Ⅲ まじゅう生物調べ
森の中の土の中に、どん
どん生物がいるのよ。観察し
ました。



まじゅう生物観察！
森の中に、サシウウやサ
サガ、トビノエなど、さ
れは1年ほど前に、さの葉を
残すついでに、観察しました。

表郷小学校の児童は、9月17日、表郷村竜田上流の川で、水生生物を調べました。この日は、サシウウやササガ、トビノエなど、されは1年ほど前に、さの葉を残すついでに、観察しました。また、森の中の土の中に、どんどん生物がいるのよ。観察しました。

●泉崎村
泉崎第一小学校



4年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



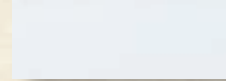
3年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



5年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



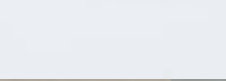
2年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



3年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



5年 森林教室
森林の中で、自然の恵みを感じ、自然の大切さを学びました。



阿武隈川源流体験

西郷村立川谷小学校



1. 阿武隈川環境調査(上流)

西郷とろ、魚のすべり台を探索し、どんな生き物がいるか、上流の水はどれくらいきれいなのか水質調査をしました。カワゲラなどがとれ、学校にもどって園庭で飼育してみると、きれいな水にしか住めない生き物だということがわかりました。

2. 阿武隈川源流体験1

4・5・6年生が荒瀬小学校の人たちと越後・越前へ登りました。サポート隊の方の指導を受けながら、川を渡ったり岩場の鎖をたよりにして登りました。



3. 阿武隈川源流体験2

源流の途中に阿武隈川をひとまたぎ出来る所がありました。子供の僕たちでも「一歩」といって渡ることが出来ました。

4. 阿武隈川源流体験3

上流の石は大きくて、大き石だと5、6人くらいが座れます。



5. 阿武隈川源流体験4

みんなで声をかけ合って登りきった時には、達成感いっぱいでした。越前に着くと川の水をぐくぐくと飲んでいる人がいました。ゴミは一つもありませんでした。

阿武隈川源流体験

西郷村立川谷小学校



6. 阿武隈川環境調査(福島県庁前)

福島県庁前の阿武隈川で水質調査も実施しました。上流に比べ川幅が広く、水が濁っていました。

7. 阿武隈川環境調査1(宮城県荒浜・下流)

学校の屋上へ上がり、阿武隈川と太平洋の合流するところを観望しました。とても迫力があって驚きました。それ以上にびっくりしたのは、上流からは想像できないくらいゴミの山が砂浜にうち上げられていたことです。



8. 阿武隈川環境調査2(宮城県荒浜・下流)

上流・福島市と同様に、水質調査及び生き物調査を実施しました。水の色はとて濁っていました。この水が上流からきたとは思えませんでした。川にはシラサギやカモがいました。生き物が住めるきれいな川を守って生きたいです。

9. 環境学習(冬季)

雪が降り、葉が落ちた森でも、環境学習を実施しました。動物の足跡や、冬の樹木の様子を観察しました。



10. 体験を通して

私たちは、西郷村の緑豊かな自然環境の中で生活しています。この体験を通して、西郷の豊かな自然に触れました。これからも、その自然を大切に守り、恵まれた水資源、源流の清らかな流れをずっと残していきたいです。

豊かな自然を守るために自分たちに何ができるかを考え、自然の恵みに感謝しながら、これからも色々な活動をしていきたいと思っています。

地元の間伐材を利用した炭焼き体験

西郷村立羽太小学校



1. 伐採

炭の原材料を集めるにあたって、わたしたちは羽太地区の木を使いたいということで、地元の方にご協力いただき学校の北側にある山で間伐したコナラの木を利用させて頂くことにしました。



2. 玉切り

倒したコナラの木を、炭窯に入るよう、ノコギリを使って70cmくらいの長さに切っていきます。
生きている木は、木工用の木材に比べて、とても切りにくく大変な作業でした。



3. 炭入れ

切り分けた木を山から運び出し、炭窯に入れていきます。この「ふれあいの窯」も平成19年に森林環境学習の一環としてわたしたち6年生と地元の方々が協力して、一から作り上げたものです。



4. 炭入れ完了

窯の奥から薪をきちぎりに詰めていき、天上はドーム型などで短く切った薪を横向きに詰めます。窯の中の空気の量が少ないほど少ないほど良い炭ができるそうです。
手前は薪火材で炭にはならないため、良い炭材は奥の真ん中のほうに置きました。



5. 口を塞ぐ

薪の投入口と通風口を残し、窯口を石や煉瓦を使って塞ぎます。隙間は水で戻した粘土で埋めていきます。

地元の間伐材を利用した炭焼き体験

西郷村立羽太小学校



6. 着火

いよいよ着火です。投入口から火を入れ、奥の炭材に着火するまで薪を投入します。



7. 精製

炭材に着火したら通風口を残し、薪の投入口を煉瓦で塞ぎ、周りも粘土で塞ぎます。そして約3日経つと始めに出ていた白い煙が紫色になるので通風口と煙突を煉瓦で塞ぎ、更に粘土で完全に密封します。このタイミングが炭作りにおいて大変重要でとても難しいそうです。



8. 炭出し

窯を密封してから約2週間ほど経ったら窯口を開き、火が残っていないかを確認します。火が完全に消えているのが確認できたらいよいよ炭を取り出します。

炭窯の中はまだ暖かく暑いくらいでした。炭はきれいに並んでいて、入れた時よりも少し縮んでとても軽くなっていました。



9. 炭切り

取り出した炭を梱包するため、ノコギリを使い同じ長さに切りそろえていきます。炭は望いほうが火を入れた時に長持ちするため良い炭だそうです。

切りそろえた炭を梱包したら完成です。

10. 炭焼き体験を通して

炭は「伐採」→「炭入れ」→「炭焼き」→「炭出し」によってできあがります。炭ができるまでに1〜2週間から1ヶ月かかる仕事です。手をかけた分よい炭ができます。
この辺りで炭にいい木はクスギ・オオナラ・コナラです。クスギの木はやわらかいが、焼くと固くて薪火性がよく、長い間燃える燃料となります。また、炭には用途によってよい・悪いの基準がわかりますが、マツ・スギのような針葉樹よりもクスギのような広葉樹のほうが焼くことでよい炭になることがわかりました。
今、炭は燃料としてだけでなく、除湿、防虫、土をよくする、脱臭剤などいろいろな形で利用されています。昔は冬に炭焼きをしていたので、とてもたくさん炭があったそうです。炭は炊事に使われたり、暖房に使われたりしていました。木は炭やたきぎ、落ち葉など生活の中で必要な物でした。昔の人は自給自足の暮らしをしていましたが、生活の変化によって炭が使われることが少なくなり「石油」そして「電気」が私たちの生活には必要な物となりました。しかし炭や炭をつくる技術はこれからも大切にしていかなければならないと思います。

泉崎第二小学校

運動の授業

〇校内の樹木も観察した。全校にふるまふ工芸科を併設し、森林の中で活動しながら学ぶ。自然の恵みや樹木の特徴などについて興味を持つ機会が与えられることを目指しています。

■4年生は、校内の樹木について名前や特徴を学ぶ。木まわしつらんと木の葉の裏の面に観察する活動を行いました。

また、泉崎中学校少年自然の森で観察した。泉崎中学校少年自然の森は、泉崎町内にあり、自然環境に恵まれた。樹木観察や生き物についての調査を行い、森林環境への理解を深めた。

■5年生は、いわき市の自然観察の森で、自然観察やグリーン・ボランティア活動を通して、環境や自然の大切さを学びました。



4年 泉崎中学校少年自然の森での観察活動



5年 木まわしつらんと



6年 グリーンボランティア活動



4年 泉崎中学校少年自然の森での観察活動



4年 泉崎中学校少年自然の森での観察活動



4年 泉崎中学校少年自然の森での観察活動



森林環境学習

中島村立滑津小学校



第3学年 場所：国立富山県青少年自然の家
富山県甲子の森をつくる草木は、環境に適合した植物であること、共生し合って生育していることについて、富山県甲子の方々に説明していただき、ハイキングしながら説明していただきました。

第3学年 総合的な学習の時間
「環境学習で学んだことを伝えよう」
授業参観の中で学んだことやお家の人たちに、森林環境学習で学んだことや感じたことをグループごとに壁新聞にまとめ発表しました。



第4学年 「森林環境教室」参加体験
場所：富山県立富山（中島村）
樹木の名前や特徴、森林の持つはたらきについて、富山県甲子の方々に説明していただき、森林に関心をもち、自然や樹木を大切にしようとする態度が育ちました。

第4学年 総合的な学習の時間
「森林環境教室で学んだことを伝えよう」
3年生を招待し、森林環境教室で学んだことをグループごとに伝えました。各グループとも壁新聞にまとめたりタイズ形式にしたりと、3年生がわかりやすい工夫がされていました。



杜川小学校の活動

きのこの植菌



森林環境学習



木工クラブ

[illegible][illegible][illegible]

森は みんなの 遊び場だ

森のふしぎを 「森に行こうよ！」
「でも森はあふないよ」 たんけんはこう
「森の案内人」につれて行ってもらう



お庭の材料がたくさんあるよ



木の葉のペリコフターも飛ばせたよ

駐車場にも森の秘密があったよ



ふしぎだね。森の木は
いろいろすがたかたちなのに、
どうして家の柱は四角なのかな

見学に行こう！

通学路にある「せいでい所」を見せてもらう。



いつも見慣れていて「せいでい所」は、中々
作ることができない。木の太さや、ざらざら
した木の肌をじっくり見ました。



自分たちで育てられないかな？



収穫する2
年後の木が
楽しみにしてい
ました。でも
小学校から
私たち卒業
です。

棚倉町立近津小学校

森 林 環 境 教育の成果

冬の森と生きもののたち

フォレストパークあだらにおいて、
スノーシュー体験をしました。
冬の森林を探索し、厳しい寒さ
に耐えて、じっと春を待つ樹木
の様子を観察しました。森の案内
人さんたちに、木々の冬芽や、
雪の中に残る動物たちの生活
のあとを教えてもらい、自然
のすばらしさにふれました。



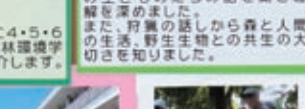
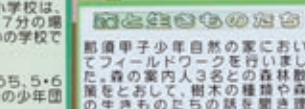
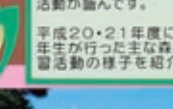
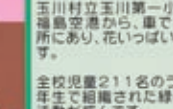
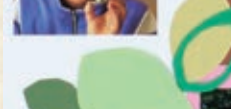
樹木のばなつき

玉川一小学校において、樹木
の種を空堀公園緑地事務所
の長さんや、樹木の特徴を知り、
校舎内の樹木の増えつくりをしました。
緑地事務所から樹木の中を流れる水
の音を聞いて、木も生きている
んだと感動しました。



森林の働きと木の家の工作

玉川第一小学校において、森
の自然保護協会、横田清美さん
をお招きし、森林のばなつき
を体験し、自然環境の保全に
ついてお話を聞き、その大切
さを知りました。
また、木の葉を使った工作を
楽しみました。



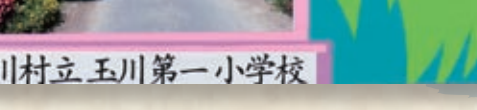
玉川村立玉川第一小学校は、
福島空港から、車で7分の場所
にあり、花いっぱい学校です。

全校児童211名のうち、5・6
年生で組織された緑の少年団
活動が盛んです。

平成20・21年度に4・5・6
年生が行った主な森林環境学
習活動の様子を紹介します。

緑と生きもののたち

郡道甲子少年自然の家におい
てフィールドワークを行いました。
森の案内人3名との森林観察
をとおして、樹木の種や森
の生きものの話を聞き、理
解を深めました。
また、狩猟の話から森と人間
の生活、野生生物との共生の
大切さを知りました。



玉川村立玉川第一小学校

●平田村
蓬田小学校

森林環境学習

蓬田小学校



●平田村
小平小学校

森林環境学習

平田村立 小平小学校

平成公園散策



花壇整備



森と海の体験活動



リース作り



森林環境学習の意義

ケナフを育てて世界に一つだけの卒業証書づくり

平田村立西山小学校



西山小学校では、新卒校を育て、卒業証書づくりの活動を行っています。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



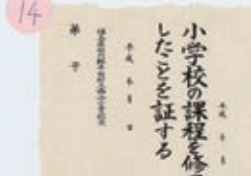
卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。



卒業証書づくりの活動は、卒業証書づくりの活動です。この活動は、卒業証書づくりの活動です。

浅川小学校 森林環境学習

平成21年10月16日
国立那須甲子青少年自然の家



いよいよ待ちに待った「森林環境学習」の始まりです。講師の先生は地元浅川町の関根正夫さんです。



それぞれの木の性質について話しかけていたようです。木は針葉樹——」「葉っぱが針みないからか——」



「これはなんだろう？」「知ってますねー」「どんぐりー？」関根先生は実物を見せてくれて、いろいろ教えてくれました。



輪切りにした木を使って年輪についての学習「年輪は一年と、1、2、3——」



いろいろな木を観察しました。「この葉っぱのつきかたは？」「枝から赤くなってきたかな？」



関根先生の話を聞き、実際にいろいろな木を見てみよう！「これは何？」「なんていう名前？」「クマザサ？」



バックテストで水質検査も行いました

「浅川町の浅川の水」と「那須甲子の浅川の水」



浅川の浅川の水はきれいかな？那須甲子の浅川の水はきれいかな。関根先生ー



観察は……？「やっぱり那須甲子の浅川の水の方がきれいなんだー」

わたしたちの感想

浅川小学校の森林環境学習に参加しました。関根先生からいろいろな木の名前や性質を教わりました。木は針葉樹と広葉樹に分けられると知りました。木は年輪で年齢がわかるのだと驚きました。浅川の水と那須甲子の浅川の水の水質を比較しました。浅川の水の方がきれいでした。森林環境学習は、とても勉強になりました。ありがとうございました。

浅川小学校の森林環境学習に参加しました。関根先生からいろいろな木の名前や性質を教わりました。木は針葉樹と広葉樹に分けられると知りました。木は年輪で年齢がわかるのだと驚きました。浅川の水と那須甲子の浅川の水の水質を比較しました。浅川の水の方がきれいでした。森林環境学習は、とても勉強になりました。ありがとうございました。

学校林を活かした森林環境学習

古殿町立大久田小学校

人工林

スギ・ヒノキの針葉樹

大久田小 学校林

間伐作業のようす



オオムラサキの飼育



ヤマメの飼育・放流



<多岐にわたる豊かな体験活動>



炭焼き体験 下草がり

ペンチづくり

見学学習



本校は、古殿町立大久田小学校として、昭和24年に開校しました。以来、地域の森林環境を大切にし、学校林を活用した環境学習に取り組んでいます。特に、間伐作業やオオムラサキの飼育、ヤマメの飼育・放流など、多岐にわたる体験活動を通じて、子どもたちの自然への関心を高め、環境意識を醸成しています。

また、学校林を活用した環境学習の一環として、毎年、学校林の整備作業を行っています。この作業を通じて、子どもたちは、木々の成長の速さや、間伐作業の大切さを実感しています。また、作業終了後は、学校林の清掃を行い、自然の恵みに感謝し、自然を大切にしようという気持ちを持っています。

今後も、学校林を活用した環境学習に取り組んでいき、子どもたちの自然への関心を高め、環境意識を醸成してまいります。

ナラやエノキなどの広葉樹

自然林

シイタケの栽培



間伐材の活用①

木の蓋のプールづくり



間伐材の活用②

丸太小屋づくり



間伐材の活用④

交通安全ストラップづくり



間伐材の活用③

校歌のオブジェ作成



森林環境学習

矢吹町立 矢吹小学校

森林の調査



樹木観察・樹木の役割調べ

- 目的 樹木の観察し、樹木の役割、樹木の成長による変化、樹木の環境に与える役割を調べる。
- ① 樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の速さや、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ② 樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ③ 樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。

事前学習

- ① 樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ② 樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。

自然の恵みの学習活動と内容

- ① 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ② 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。

事後学習

- ① 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ② 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。

児童の感想

- ① 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。
- ② 自然の恵みの学習活動として、樹木の成長を観察することによって、樹木の成長の方向性などを知ることができる。

しいたけ栽培



原木しいたけの植菌体験

- 目的 しいたけの栽培体験を通じて、しいたけの成長の速さや、しいたけの成長の方向性などを知ることができる。
- ① しいたけの栽培体験を通じて、しいたけの成長の速さや、しいたけの成長の方向性などを知ることができる。
- ② しいたけの栽培体験を通じて、しいたけの成長の速さや、しいたけの成長の方向性などを知ることができる。

児童の感想

- ① しいたけの栽培体験を通じて、しいたけの成長の速さや、しいたけの成長の方向性などを知ることができる。
- ② しいたけの栽培体験を通じて、しいたけの成長の速さや、しいたけの成長の方向性などを知ることができる。

大池の自然とふれ合おう

矢吹町立善郷小学校



いろいろな生き物があるんだね。



一番太い木は？



目かくしトレイルに挑戦！



2番目に太い木を測せ！



目かくしトレイルに挑戦！



2番目に太い木を測せ！



森の落とし物で
作ったよ



森の落とし物で
作ったよ



森の落とし物で
作ったよ



矢吹町立中畑小学校

2009 森林環境学習

自然は豊かな 体験フィールド！



知ることを学ぶ！

観察・おしゃべり、中畑 森 せり、環境教育 せり、
森の学習 せり、森の学習 せり、森の学習 せり、

なすことを学ぶ！

五感を
使って学ぶ！



この森は、昔から
人々の手によって
育てられています。



他者と共に生きることを学ぶ！

森の学習 せり、
森の学習 せり、
森の学習 せり、

学習を終えて！今、振り返る。

三神小学校 森林環境学習

森を楽しもう (木や木の葉を調べよう)



樹木図鑑や検索カードを持って、校庭、「ふれあいの森」、中庭などに飛び出し、樹木を観察し、葉の特徴などから、樹木の名前を調べました。また、「ソメイヨシノはどうしてバラ科なんだろう？」など、名前だけでなく、科名・属名などにも関心を持って調べていました。
ふだん、なんとなく目にしていた樹木に、親しみを持つようになりました。

森を守ろう (土の中の生き物を調べよう)



「森の案内人」の中野豪先生をお招きして、土壌調査を行いました。学級園の隣の土壌と「ふれあいの森」の土壌について調査しました。
土の中には、どんな生き物がいるのか調べ、生き物は土の中でどんな働きをしているのかを考えました。
小さな虫の小さな力も豊かな土壌を作る立派な働きをしていることや、全ての命はつながっていることを知り、たとえ小さな命でも、「無駄な命はない」ということに気づくことができました。

森を生かそう (きのこの植菌をしよう)



吉田孝二さんを講師としてお招きし、県南森林事務所の方の協力を得て、きのこの植菌を行いました。原木（コナラ）にドリルで穴を開け、そこに種菌を打ち込みました。しいたけの名前は「にく丸（森290号）」です。その作業が終わった後、原木を「ふれあいの森」に運びました。
しいたけの菌は、原木の中をゆっくりとまわり、収穫は2年後になることなどを教わりました。2年後の5年生が、私たちの顔を思い出しながら収穫することでしょう。

森と遊ぼう (樹名板を作ろう)



樹名板にするため、焼き板を作りました。
杉板をあぶって焦がし、表面をたわしでこすったあと、新聞紙で覆ってツヤを出しました。仕上げに乾いた雑巾できれいにふいて、焼き板の出来上がりです。模様がきれいに出来るようにと、心を込めて作りました。
その焼き板に、アクリル絵の具で、自分が調べた樹木のうち、気に入った樹木の名前を書き、樹名板にしました。出来上がった樹名板は、たくさん人の目に付くように、木に取り付けました。



矢祭町立石井小学校

森林環境学習の内容

森林環境学習の内容は、①樹木の名前を調べ、②土の中の生き物を調べ、③きのこの植菌、④樹名板を作ろうの4つです。①は、樹木図鑑や検索カードを使って、校庭、「ふれあいの森」、中庭などに飛び出し、樹木を観察し、葉の特徴などから、樹木の名前を調べました。また、「ソメイヨシノはどうしてバラ科なんだろう？」など、名前だけでなく、科名・属名などにも関心を持って調べていました。ふだん、なんとなく目にしていた樹木に、親しみを持つようになりました。



● 矢祭町 関岡小学校



● 矢祭町 下関河内小学校



森林環境学習

埴町立 高城小学校



カブトムシの飼育

古くなったほど木を利用してカブトムシの飼育を行っています。土の状態や温度について地域の方にアドバイスをいただきながら、進めています。カブトムシを育てることを通して、命の尊さについて考えることができました。



〔森林活動〕木の間伐・基地作り

「自然に親しみ、緑を守り育てる」をテーマに森林活動を行いました。春には裏山を明るくするために木の間伐をし、秋にはその間伐材を使って基地作りを行いました。森林活動を通して自然の仕組みを知るとともに、班で協力して活動することの大切さを学びました。



〔植物観察〕

森の案内人の佐川さんに裏山の植物について教えていただきました。マムシグサやクズなど身近な植物の名前や特徴について改めて知ることができました。



マコモダケの栽培

昨年は地域の方を講師に招き、初めてマコモダケの栽培に挑戦しました。始めは腰の高さくらいだったものが見上げるくらい高さに成長し、とても驚きました。秋には、マコモダケのきんぴらにしておいしくいただきました。

だいすき片貝 ～片貝新発見!～

埴町立片貝小学校・矢塚分校

下草刈り体験



〔活動内容〕
下草刈り体験
下草刈り体験は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。下草刈り体験を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

〔活動日時〕
平成27年5月21日(木)
〔活動場所〕
埴町立片貝小学校・矢塚分校
〔活動内容〕
下草刈り体験
下草刈り体験は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。下草刈り体験を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

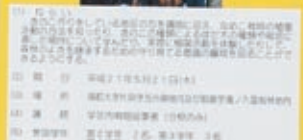
枝打ち体験



〔活動内容〕
枝打ち体験
枝打ち体験は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。枝打ち体験を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

〔活動日時〕
平成27年5月21日(木)
〔活動場所〕
埴町立片貝小学校・矢塚分校
〔活動内容〕
枝打ち体験
枝打ち体験は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。枝打ち体験を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

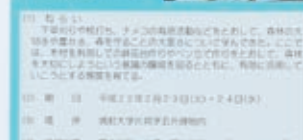
ナメコ栽培



〔活動内容〕
ナメコ栽培
ナメコ栽培は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。ナメコ栽培を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

〔活動日時〕
平成27年5月21日(木)
〔活動場所〕
埴町立片貝小学校・矢塚分校
〔活動内容〕
ナメコ栽培
ナメコ栽培は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。ナメコ栽培を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

制作活動



〔活動内容〕
制作活動
制作活動は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。制作活動を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

〔活動日時〕
平成27年5月21日(木)
〔活動場所〕
埴町立片貝小学校・矢塚分校
〔活動内容〕
制作活動
制作活動は、森林の整備・森を守ることに大切な活動の一つです。制作活動を通して、森の大切さや、森を守ることに大切な活動の一つであることを学びます。

森林環境学習の取り組み

鯨川村立青生野小学



取り組み内容

○活動期間：平成21年5月～平成22年3月

＜活動目的＞

○学校周辺の里山や森林及び河川において環境学習を実施し、自然環境がもたらす豊かな生態系やその効果について体験を通じて学び、環境保全や資源の有効活用などについて考えることを目的に活動しました。

＜活動内容＞

- 『朝日山』の自然観察会（春・秋）
- プランター修理
- 渡瀬川の水質調査
- しいたけ・ひらたけの収穫
- 鯨川和紙「紙すき体験」など

『朝日山自然観察会(春・秋)』

○平成21年6月5日（金）
 ■『朝日山』にて登山と自然観察会の活動を行いました。この活動は毎年同時期に開催しています。途中、新緑のトンネルを歩きながら、講師の先生から植物や観察のポイントなどを聞きながら観察しました。



■『さえずりの森』は、学校から南へ約1kmの所にありナラ、コナラ、クリ等の樹木が生育している里山で、植物ではセブシガサ、ニリンソウなどが多く確認できます。
 ■講師の先生からは、生息する動植物について話を聞きながら、身近にある自然の豊かさを肌で感じる事が出来ました。



＜渡瀬川の水質調査＞

○平成21年7月8日（水）、10月15日（木）
 ■渡瀬川の水質調査は、毎年継続して実施しており、児童達は決められた地点で水質調査、川掃除、流木、生物調査に取り組みました。どの数値も大変きれいな水質を表す結果となりました。

■児童達は、資料や生物観察図を片手に採取した生物を拡大し観察するなど意欲的に活動しました。
 ■水生生物を分類する作業では、カワゲラ、トビゲラ、カゲロウなどほか、ヤマメなどの渓流魚も採取出来ました。
 ■この体験を通して、身近な環境の豊かさや、環境を守ることの大切さを学びました。

森林環境学習の取り組み

鯨川村立青生野小学校 No. 2



＜鯨川和紙の紙すき体験＞

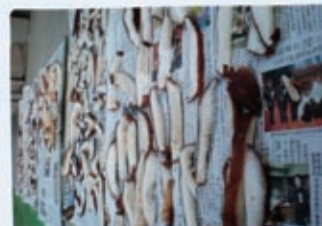
○平成22年1月15日（金）、2月26日（金）
 ■古くから鯨川村に伝わる『鯨川和紙』に触れる・作るをテーマに活動を行いました。
 ■新年の抱負を鯨川和紙に書き、和紙の持つ独特な質感を味わうことが出来ました。

■講師の先生から和紙の歴史や製作までの作業の流れを聞き、紙すき作業機へ移動して本物の紙すき作業体験しました。
 ■和紙の原料となる『コウシ』、『ミツマタ』などの樹木の有効活用が知られ、またその製法を知り、実際に体験して作業の大変さと資源の活用方法など学ぶことが出来ました。



＜きのこの収穫体験＞

○平成21年10月25日（木）
 ■平成20年に実施した『しいたけ』、『ひらたけ』の収穫を行い、大きく成長したきのこに驚きながら採取方法を学びました。
 ■沢山の『しいたけ』が収穫出来たので、地域の『しいたけ』の作り方を学びました。



＜学習の成果＞

■学んできたことを次の活動で講師に伝えたり、質問したりする児童達が増えてきました。
 ■鯨川和紙については、昨年度は体験するに留まりましたが、今年度は活動の中心に据え、そこから自然の豊かさと私たちの暮らしを学ぶこととし、本事業のねらいを達成させることにしたい。

＜学習の成果＞

■毎年、継続的に活動してきて、実施時間によっては別荘と異なる様相となり、自然に意欲的に触れることで自然の豊かさや豊かさに学ぶ事が出来ています。
 ■講師の先生の指導を契機として環境に興味や関心が芽生え、意欲的に資料を調べたりインターネットで情報を検索したりする児童が増えてきました。

鮫川村立鮫川小学校



【木工工作の実施】

◇実施日：平成21年11月6日

◇対象学年：2学年・4学年

○木の枝や木片・木の葉などを利用して、子供達の自由な発想で造形し、
「木」本来の持つ温もりなどに触れ、
森林の役割などについて学習しました。



【きのこの植菌体験】

◇実施日：平成22年1月27日

◇対象学年：6学年・5学年

○「しいたけ」はどのような作業で植菌し、どのような自然環境で栽培するのかなど、実際に原木を使用して、植菌から保管まで実施し、現在は発生状況を観察しています。



【森林の機能と河川環境】

◇対象学年：3学年

○「鮫川水系」の「源流域」に位置する森林内の「生物」と、そこから流れ出る水流に棲む「生物」を観察しました。

○「森林」から「河川」に広がる「生態系」について調査した事で、鮫川村の自然環境の豊かさを学習する事ができました。



森林環境学習

天栄中学校

森林環境学習講話

ご協力：県中農林事務所
平成21年7月7日(火)



森林散策

ご協力：「もりの案内人」
平成22年9月25日(火)



木工教室

ご協力：地元の製材所
平成22年10月6日(水)



森林環境学習のまとめ
湯本中学校



東洋日報(日)の二回山崎さんの日記。全巻を贈ります。先生
方へ敬慕者の手紙。大塚氏のペンギンと云ふ名前の「二回山」に
関する話。智恵屋でアサの学校と編輯のつづらしき書簡につ
いて、又新聞社の見解(別紙)に就きました。

天保にも恵まれ、国産では最も高貴の文・パノラマを築き上げながら、おのれへ敬意をいたしただけで済みました。天保村に伝えているおはもより、村の古にもあるおはもよりパノラマを一度見るために一顧に費やしてはならないといふ。



豊田は豊から吉田に向かう途中、6月10日はたというのに、まだたくさん雨が降っていました。二輪山の標高は15.44m。豊田は気がついて二輪山ですが、二人にも気が付くことを求めて減りました。

このあと、二階山を舟「渡船」を渡って下山した。ロープは張ってありますが、それでもあるがリヤンズ山と比べ、転ぶ人が続出！ 例、どうんこに足を取られる下山でした。

互いに励まし合いながら目の前まで一歩一歩進んで行き、山頂に到着した時は何とも言えない達成感を感じることができました。自分達の成功の理由を改めて理解することができました。



3月5日、二軒山から徳島の関門内を見学しました。おきまでは、自分のとちから見学していたのに、今度はおきま正装からみどり色のおきまの衣装に着替えてみた。徳島のみなさんとの交流とおきまの文化についてのお話も予定、徳島のみなさんへ感謝のこころを伝えた。ここには国産が4機あり、毎日機を受け付けさせてと電報機を作っています。こんなおきまは簡単でも、一日に決まった電報機がいくつかわずです。近くで機手をきて電報は大切に扱わなければならないことを実感しました。



3) 1年度は関係材を利用したパンチ缶を作りました。関係材とは、お水の量を調節するものや圧力を変えるものなど、本装置のため必要な材料としての役割りがあります。安く手に入る材料こそが重要です。森林育樹の総額削減を考えるとこの関係材や関係材を効果的に利用することが大切ですが、本装置では関係材の削減が困難であると考えられます。そこで、関係材の量を減らすことで、関係材（木材）を利用し、大量削減したパンチ缶を作りました。関係材にはお水や空気など他の関係材に比べてお水や空気と異なり木材です。水を減らすと菌は死んでしまうので、これを補うとして、木材は関係材の利用にもっと目を向けて、木材は関係材の1つと見なします。



環境教育の一端として、3年生計研修生がサモンジにきてきました。彼ら被災の流石さんにご招待いただき、初めは緊張を感ずられていましたが、自然は同じく大いな魅力があるのだと、驚き、水質評価、水質浄化などには大きな勉強がたり、被災地の現状が理解できています。その他、生涯通学で来たサークルや環境クラブ、自然部、部活動などでも被災地を見てきました。そのおかげで、ここでも被災地が自然学校の園や学校など自然環境に利用されています。入江の村にもたまたまには来てもいなくてもいい、自然に親しむ、環境を学ぶというところで多くの人に接してほしいと思います。

森林環境学習の取り組み
泉崎村立泉崎中学校



●森林環境学習の体験の第1回は学校敷地内の自然を観察しました。

●敷地内にある木々を観察し、その名称や性質、さらにはなぜその木が学校に植えられたかなどについて考えました。



平成21年 7月 2日

□第2回は、学校裏にある里山の自然について観察しました。

□学校内にあった木々との相違や手入れの有無によって、木々とその周辺にどのような影響がでるのかなど考察しました。



平成21年10月29日・30日

○株式会社大馬工務店の見学を行いました。

○家屋に使用する木材の種類や部材、国産材と輸入材による特質や強度の違いなど、実際の作業工程などの説明を伺い掌握しました。



平成21年10月29日・30日

日株式会社ウッドパワーは、本質パイ
オマスを使用し電気を供給する発電所
です。

①施設見学では、講義に配慮した発電の仕組みや、「カーボンニュートラル」と呼ばれる二酸化炭素排出量抑制の現状について学習しました。



平成21年9月7日

○第3回の体験学習では、郡須甲子青少年自然の家周辺で自然を観察しました。

○泉崎村とは大きく高度の違う環境で
木々の生育がどのように異なるのかを
観察し学習しました。

キコの植菌体験

矢吹町立矢吹中学校



完成した、輸入インデックスの資料が手
にあって、ユーザが自分で閲覧できるよう
になるのを、本館の使命、手続の改善等
を目的としています。つまり、知識を蓄え
ておきたいと考えています。

- 美術科の時間を活用
- 木材を活用した木工工作



■木材の温もりや、木目の美しさ、
柔らかさなど製作を通じて木材の良
さを実感する事ができた。

森林と人が 仲良くするために

会津若松市立湊小学校



森林に親しむ

湊町を流れる川と森林のつながりを学ぶため、青炙り山に登り森林を探検しながら、自然の中の森林のはたらきについて話を聞きました。



除伐を体験

森林資源の持続可能な利用について学ぶため、学校林に入り、林業についての事前学習を生かしながら、除伐作業の体験をしました。



炭焼きを体験

森林資源の様々な利用方法を学ぶため、その一つとして、昔ながらの方法で行う炭焼きを行う木炭を作る体験をしました。



森林の役割を考える

森林が水や土を蓄える力を学ぶため、模型で森林のある傾斜地と無い傾斜地を作り、実験をしました。

森に学ぶ

会津若松市立小金井小学校



樹木を見つけたグループ



樹木図鑑で調べる



樹木図鑑で調べる



樹木を見つけ図鑑で調べる



グループごとに樹木を探す



樹木を見つけたグループ



喜多方市立熱塩小学校



○この他に、平成21年度は、10月9日（金）に6年生が学校で木工クラフトを実施した。

[illegible]

喜多方市立上三宮小学校

萬川環境探検隊



＜読者のお上手の読解＞
へえー、きのこって菌からでき
るんだ。キノコって野菜もそう
てみたいね。だから、キノコと
って、菌も野菜か。



この面からはいくらでも逃げられる。この意味は、もしも逃げたおれさんと同じだね。



・環境をやるべきじゃない。
どうして手荒で水を撒
のびなすねたかは、丸ん
でも水をすてない。ガ
環境破壊の正体。

[illegible]

平成21年度森林環境教育計画

[illegible]

森林環境学習の活動記録

喜多方市立姥堂小学校

Ⅰ. シイタケの植菌体験活動

- ◆ 毎年5月、森林組合の方の指導のもと、4年生がシイタケの駒打ち活動をしている。はじめはおそろおそろと穴をあけておけるが、慣れてくると楽しくなり、夢中になって取り組む姿が見られた。



◆ ならの原木にドリルで穴を開けているところ



◆ シイタケ菌の駒打ちをしているところ



◆ 校舎裏の駒打ちした原木

Ⅱ. 森林公園での自然観察や木工クラフト体験活動



- ◆ 10月、市内の中山森林公園において、「福島県もりの案内人の会」の方(4名)の指導のもと、低学年では木の枝クラフトを、中学年は森林公園もりの案内の自然観察を通して樹木や森の働きについて理解を深める活動をしている。

Ⅲ. 校地内の樹木調べやミニ雑木林の世話



◆ 樹木マップを作成し、校地内の樹木を分かりやすく表した。



◆ 校地内に植栽したミニ雑木林の観察や世話をしている。



- ◆ 校地内の樹木の名前を調べたり観察したりし、樹木に名前表示板を立てる。

Ⅳ. 校地内の樹木葉の標本作り



- ◆ 校地内に植栽されている樹木や葉を観察し、名前を調べたり葉の標本作ったりする。

〈児童の作文から〉



◆ 校舎裏の駒打ちした原木



◆ 校地内の樹木の名前を調べたり観察したりし、樹木に名前表示板を立てる。



◆ 校地内に植栽されている樹木や葉を観察し、名前を調べたり葉の標本作ったりする。



◆ 校地内に植栽されている樹木や葉を観察し、名前を調べたり葉の標本作ったりする。

森林環境学習の活動記録

喜多方市立高郷小学校

学校林の手入れ



森林組合の講師の先生から、樹木の手入れの必要性や枝切りの方を詳しく説明していただきました。



曲がった木は、のこぎりで伐採します。一人でたてられない時は、二人で協力しておりました。



女の子も協力して曲がった木を切りました。二人でたてられない時は、三人で切っておりました。



かまですずりも作りました。木を大きく切ってからには、手取りも大切な作業の一つです。



高く、手が届かないところは、高枝ばさみで枝をきりました。



一時間程度の作業で、木をたくさん伐採しました。木道の光も地面までいっしょになりました。

しいたけ菌植え



森林組合の講師の先生から、菌を植える方法や、菌の生長の様子について詳しく説明していただきました。



森林組合の講師の先生から、菌を植える方法や、菌の生長の様子について詳しく説明していただきました。



ドリルで穴をあけたところに、木づらでしいたけ菌の菌をうめ作業を行いました。



菌を植えた原木は、しばらくはしいたけが生長してきます。木を大きく切ってからには、手取りも大切な作業の一つです。



しいたけの原木を置く林の中です。しいたけもたくさん生長してきます。木を大きく切ってからには、手取りも大切な作業の一つです。



一昨年、昨年産のしいたけの木から、こんなにしいたけが収穫することができました。

(児童の作文)

親子木工教室

福島県耶麻郡磐梯町立磐梯第二小学校



1. 目的
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

2. 趣旨
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

3. 対象
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

4. 実施場所
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

5. 実施時期
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

6. 実施内容
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

1. 目的
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

2. 趣旨
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

3. 対象
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

4. 実施場所
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

5. 実施時期
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

6. 実施内容
親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する
目的は、親子で楽しむための木工教室を開催する

森林環境学習のすがた

磐梯第一小学校



【完成したイス】

○ 完成したイスは、木材のぬくもりを多くの人に感じてもらうため、磐梯町保健医療福祉センター・地区老人会・児童の祖父母等にプレゼントされました。



【イスの作成】 (会津産間伐材の活用)

○ 会津産間伐材で作られたイスの木材キットを使用し、児童は「木材のぬくもり」と「木目の美しさ」を感じながらイスを作成しました。



【森がもたらす豊かな資源】 (ビデオ学習)

○ 1000年以上前の木造建築が今もはっきり残っていることに驚き、木の中に含まれるたくさんの空気のためにぬくもりがあることも知った。



【間伐材を使った木工】 (質感を感じながら...)

○ 杉の間伐材や竹、コルク材などの木材が持つ質感や香りを味わいながら、日常生活に役立つものを作りしました。生産の良さを生かす仕上げの工夫もしました。



【豊かな森に触れる 低】

○ 「秋と遊ぼう」でどんぐり拾いに行きました。拾った木の葉やきれいな葉っぱは、幼稚園や二小のお友だちとプレゼント作りに活用しました。

磐梯一小的 シンボルツリー メタセコイア



【豊かな森に触れる 中】 (龍ヶ沢のたんけん)

○ 名水100選にも選ばれている龍ヶ沢の湧水に触れる活動を通して、町の良さを実感した。カニなどの水生生物にも感動しました。

(体験活動委員会)

● 磐梯町

磐梯第一小学校

● 磐梯町

磐梯第二小学校

●北塩原村

裏磐梯小学校

裏磐梯小学校 森林環境学習のまとめ



「草木で遊ぶ」
3年生は、学校の近くの草木を
観察している。自然の恵みを感じ
ながら、自然の恵みを感じながら
遊ぶことができた。



「木工細工 パタパタ」
4年生は、木工細工の授業で
「パタパタ」を製作して、木工細工の
楽しさを味わった。



「木工細工 自然づくり」
4年生は、木工細工の授業で
「自然づくり」を製作して、木工細工の
楽しさを味わった。



「紙すき体験」
3年生は、紙すきの体験で、
自然の恵みを感じながら、紙すきの
楽しさを味わった。

北塩原村立裏磐梯小学校



「みんなとあそぼう」
1年生は、自然の恵みを感じながら、
みんなとあそぶことができた。



「自然に親しむ会」
2年生は、自然の恵みを感じながら、
自然に親しむことができた。



「サツマイモの栽培」
3年生は、サツマイモの栽培で、
自然の恵みを感じながら、サツマイモの
栽培の楽しさを味わった。



「地域の環境調べ」
4年生は、地域の環境調べで、
自然の恵みを感じながら、地域の環境
の調べの楽しさを味わった。

●西会津町

奥川小学校

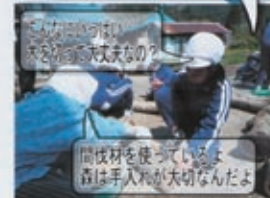
奥川の豊かな自然と森林のはたらき

西会津町立奥川小学校

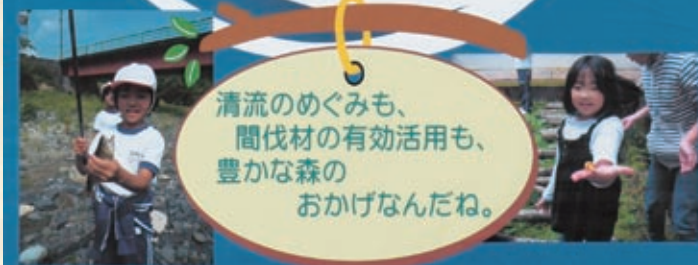
清流におどるイワナ
～豊かな川を守るには？～



森からのおくりもの
～間伐で森を育てる～



清流のめぐみも、
間伐材の有効活用も、
豊かな森の
おかげなんだね。



芽吹きと実りの 森林環境学習

湯川村立笈川小学校



春の森林環境学習では、自然観察に行ってきた。春の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。春の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

講師の先生と一緒に、子供たちも自然観察に参加しています。

春



子供たちの声

春の森林環境学習では、自然観察に行ってきた。春の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。春の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。



秋の森林環境学習では、自然観察に行ってきた。秋の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。秋の訪れが感じられる。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

森の中には色々な生き物が住んでいます。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

秋



森林学習新聞



木々から作り 森の豊かさを学ぶ

湯川村立勝常小学校



自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。



自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。



自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。



自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

児童の
日記より

自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。自然観察では、講師の先生に導かれ、自然の中で様々な発見がありました。

も り 森林の ぬく 温もりの中で

柳津町立柳津小学校

博士山ブナ林探査



柳津町東部地区にある「博士山」は、昭和24年の登山客が訪れた登山道のひとつです。
その登山道の途中にあるブナ林に、柳津・西山小学校の児童が参加し、森林環境学習を行いました。



講師 平山一氏
(柳津町二本木在住)

大きなブナの木に寄り、長いツタを登って「ターザン」のふしに……

……やっばりにおれん、

木とたわまれて、自然を満喫していました！



「この大きな木、樹齢はいくらくらいなんだろう？」

「みんなで手をつないでかこんでみよう！」

この「ブナ林探査」として、木の役割、重要性そして自然の大切さをしっかと学んできました。

竹林の整備

きれいな「コナリ」を手に、学校周辺の竹林をきれいにしました。

今年整備されたこの「竹林」も、ずっと「きれいな状態」で……

そんな願いを胸に、気持ちも込めて作業に取り組んでいました。



柳津小学校では、これらの学習以外にも、DVDを使った環境学習や、図書室に「森林環境コーナー」をつくり児童への森林環境への関心を高める、様々な取り組みを実施しています。

「未来の地球を、自分の手で守る！」

森林環境学習の中で子どもたちが、しっかりと環境保全に努めている姿が印象的でした。

も り きれいな 水 はきれいな 森林 から

柳津町立西山小学校

渓流魚(ヤマメ)放流体験



大きく
育ってネ！

そうか……
この山がきれいなのは、
あの山が
きれいだからなんだ！



清流魚は、きれいな水でなければ育ちません。
そのためにも、森林(山)が健全な状態でなければいけません。
「森林」と「水」の密接な関係について学習しました。
森林の意外な役割に、みんな驚いていました。



講師 斎藤守夫氏 外漁協の皆さん



木工クラフト



いいなあ！
上手だなあ！

「山の案内人(はな)」を講師に迎えて、木工クラフトに挑戦しました。
いろいろな手ついでナイフを使う作業に、見ていたお父さん、お母さん達も「ハハハ」「ドキドキ」でした。
でも、心配ご無用。とっても素敵な作品ができました！
ゲームもいろいろと、「木工クラフト」も楽しかったね！

飾り炭づくり



個性を出して
おもしろい作品を
みんなで作りました！



みんなで記念撮影！



いろいろな形の炭つくりで挑戦！
「水」の活用まで
いろいろな楽しみ方！

会津美里町森林環境学習

会津美里町立高田小学校 6年生



炭焼き教室

炭はというより木は非常にエコな燃料です。山の再生力の範囲内で木を切り、切ることで一部に日が当たることになり、自然は活気と豊かさを保ち続けます。木は伐採後太陽を受けて切り株などから芽を出し10数年でまた炭の材料になります。今回は実際に炭を作ってみました。出来上がった炭は吸着効果を利用して、部屋の脱臭、空気清浄に使ってみました。



森林観察

蘆沼森林公園の木を観察すると、立ったまま枯れているナラの木がありました。原因はカシノナガキクイムシ（体長4〜5mm）でした。

カシノナガキクイムシはナラを主とする広葉樹に多量に穿孔します。そのために、木にカビの一種の菌が侵入・繁殖し、樹木が水を吸い上げられない状態となり枯れてしまいます。木の表面には直径2mm程度のほぼ円形の穴があいていて、根元に木屑のようなものが確認できました。



学習風景

三島町 三島小学校

目的

三島町の名産「会津桐」の管理保育について、桐ドクターや町職員を講師として、年間を通して学習・体験することにより、三島町の歴史・伝統や文化に興味をもってもらう。

対象学年 三島小学校4年生

実習内容

- ・桐についての事前学習
- ・桐畑の土壌の体験
- ・会津桐畑の見学
- ・台切の体験
- ・芽の体験
- ・会津桐タンス・桐育記など施設見学
- ・桐下駄制作

5/24

学習風景



桐畑を
観察する
ところ

桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察



桐畑の観察
桐畑の観察
桐畑の観察

昭和小学校の 森林環境学習の取り組み

昭和村立昭和小学校

<活動1>

- ◆学習テーマ【自然教室
～駒止温泉を歩こう～】
- ◆対象学年 1～6年
- ◆実施日時 平成21年7月2日(金)
- ◆学習のねらい
 - 温泉を散策し、動植物を観察することを通して、自然からの発見や感動を得、自然に関心を持つとともに、身近な自然を大切にしようとする心性を育てる。



くろひつひつ



<駒止温泉見学の様子>

◆ 学習の様子

6月より、3～6年生が総合学習の時間を使い駒止温泉についての調べ学習を実施した。当日は、駒止温泉案内の会の3名の方を講師として招き、低学年・中学年・高学年の3班に分かれて、教室ではできない貴重な学習を行った。

昭和側入り口から入り、水無草地・白樺谷地・大谷地と観察を行いながら、駒止温泉を歩いた。雨交じりの残念な天候ではあったが、ニコウキスグサやワスレグサ等きれいな植物を数多く見ることができ、児童も感動していた。

<1年生の感想>

わたしは、こまどしつげんについてワスレグサや、ニコウキスグサにであってききました。いろんなくさやが、あつました。3のうは、あめだったけど、いろいろみつけれなくてよかったとおもいます。きのうのきのうで、いちはんおもしろかったかたちのきがありました。それは、かみなりまで、まっけりながひが、あてているきです。きれてきがいらはみちしるかったです。まだいくときも、あんなきがあるかなあ。

<活動2>

- ◆ 学習テーマ【木工教室～間伐材を使って
小物づくりしよう】
- ◆対象学年 3～6年
- ◆実施日時 平成21年10月9日(金)
- ◆学習のねらい
 - 間伐材を使った物作りを通して、木の特性や用途などを学ぶ。
 - 山の手入れの必要性を知ることにより、自然を大切にしようとする心性を育てる。



<製作の様子>

◆ 学習の様子

間伐材を利用した木工クラブを講師の指導のもと実施しました。ノコギリや小刀、ナタ等の使い方を確認後、動物などのかざりやキーホルダーの製作に取りかかりました。昨年度も経験している児童がほとんどでしたが、音読あまり使われない道具に苦戦しながらもつくりたい物ができあがり、満足した様子でした。

<3年生の感想>

ストラップを作るときに、いろいろなどうぐを使いました。はじめて使うどうぐもあって、いいだいいんになりました。むずかしい所もあったけど、自分で作る事も楽しかったです。3年生は、ちょっとむずかしいものにチャレンジしたいです。

くろひつひつ

平成20年度大熊町・桧枝岐村青少年健全育会合同交流事業

大熊町小学校
桧枝岐村小学校

(目的)
青少年が、他地域の仲間と共同で自然体験等の交流を行い、協調性・創造性・自主性の高い青少年を育成することを目的とする。さらには友情を深め合い、あらゆる環境に適応することのできるたくまさを養うことも目的とする。



樹池ブナの森ミュージアム
尾瀬の事前学習



尾瀬沼ハイキング
ガイドによる植物等の学習



尾瀬沼ビジターセンター
スライドによる環境学習



尾瀬沼ビジターセンター
展示物見学



桧枝岐村
東雲館にて交流会



桧枝岐村
イワナの放流体験

木エ クラフト 体験

下郷町立榎原小学校

小枝を使った昆虫・動物作り



ホットボンドやワカ、金刀などの使い方を教えてもらい、それらを使いながら作品づくりをした。



たくさんの種類（種や木）から、作りたいものに合う形の木を選んだ。



素敵な作品ができた。

小鳥のメモと木の葉のペンダント



小鳥の雛をしながら、いろいろな小鳥の雛をペンで描いたり、木の葉の雛を描いたりした。

素敵な作品ができた。



木片にサンドペーパーでヤスリをかけ、形を整えた。



秋のものを使った壁飾り



集めた秋のもの（どんぐりや落ち葉など）を使い、壁飾りを作った。



ふれあい活動での体験

お母さんと一緒に木エクラフトを体験し、プレゼントした。



今年まで3回の本エクラフトの経験をいかし、ホットボンドの使い方や、材料の選び方を丁寧に教えることができた。ふれあい活動に来てくれたお母さんが、お礼を言ってくれた子ども達も嬉しかった。

高山植物 調査

下郷町立榎原小学校

桑取火のカタクリ観察



天候もよく、カタクリの群生地「カタクリの群生地」について、説明を聞いた。

尾瀬の植物観察



ニッコウキスゲのつぼみが葉に食べられていた。「葉の腐敗」もしているとのこと



タケカンバ（葉）の本の右側に出てくる葉はナナカマド。葉の裏が落ちて葉が枯れたのでは？

小さな草花がたくさん咲いていた。尾瀬もきれいな見えた



スズバシショウは葉の裏の群生地だった。

中山風穴の植物観察



オオタケネバラの実



ツリフネ草



平成21年度森林環境学習

南会津郡只見町立朝日小学校

本校の所在する只見町は、福島県の西南部に位置し、越後山脈を隔てて新潟県に接しています。特別豪雪地帯に属しており、年平均13mに及ぶ降雪量は、多様な自然環境や世界に誇るブナの原生林を生み出しています。その只見町の中でも中央部に位置し、伊南川沿いに集落が発達しており、地区内には、黒谷川や会津朝日岳など豊かな自然が広がっております。



平成21年6月23日

地元只見で採れた野菜や魚、山菜を使った料理を、地元の方に教わりながら作りました。只見の豊かな自然と大地の恵みに感謝しながら美味しくいただきました。



平成21年7月6日

世界遺産とも言われる只見のブナ林について、講師の方にお話をいただきました。教室での講義のあとは、実際にブナ林の中を散策しました。



国内有数のブナ林の中を実際に自分の足で歩き、森林の中の空気を肌で感じることができたのは、貴重な経験でした。



平成21年10月19日

只見の豊かな森林資源を住処とする鳥類について、講師の方に説明をしていただきました。町内には絶滅危惧種や天然記念物に指定されている鳥類も数多く生息



学校のすぐそばでも希少な鳥類が観察できるのは、豊かな自然が残っている只見町ならではの、鳥のさえずりがすぐそばで聴こえます。

自分たちの住む町に、国内有数の自然があり、その自然から様々な恩恵をもらっていることに改めて気づかされました。実際に、自分達の五感で豊かな自然や多様な生態系を感じることができたのは、非常に有意義な体験でした。

平成21年度森林環境学習

南会津郡只見町立明和小学校

本校の所在する只見町は、福島県の西南部に位置し、越後山脈を隔てて新潟県に接しています。特別豪雪地帯に属しており、年平均13mに及ぶ降雪量は、多様な自然環境や世界に誇るブナの原生林を生み出しています。その只見町の中でも東部に位置し南会津町と接している明和地区は、早乙女踊りや神楽に代表されるような伝統文化が継承されている。

平成21年10月27日

講師として「ただみ自然案内人」を招いて、小学2年生のブナ林の学習を行いました。



只見町のブナの原生林は世界遺産とも言われておりますが、実際にブナ林の中を散策し、途中、講師の方から説明をもらいました。



ブナ林の散策を終えた後は、教室に戻って、ブナ林散策中の出来事を整理し、説明してもらった内容を復習しました。



世界有数のスケールを誇るブナの原生林を目の当たりにし、五感をフルに活用して体験できたことはとても貴重な経験であり、ふるさとへの愛を再認識する機会となりました。

平成21年度森林環境学習

南会津郡只見町立只見小学校

本校の所在する只見町は、福島県の西南部に位置し、越後山脈を隔てて新潟県に接しています。特別豪雪地帯に属しており年13mに及ぶ降雪量は、多様な自然環境や世界に誇るブナの原生林を生み出しています。その只見町の中でも西部に位置し、只見川沿いに集落が発達し、地区内には浅草岳や田子倉湖といった自然景観も有しています。



平成21年5月26日

地元の山野草に詳しい方に、森林散策をしながら只見の森林が生み出す様々な恵みや植物の説明をしてもらいました。

只見町に広がる森林環境の豊かさと多様性は、国内でも有数です。そのような自然環境の中、多種多様な野生鳥獣や植物が生育しています。



平成21年6月24日

地元の詳しい方を招いて、只見の森林に生息している鳥獣のお話をいただきました。

田子倉周辺は「南会津森林生態系保護地域」に含まれており、ブナの原生林を主とした広大な自然が広がっています。そのような環境の中で生息する鳥獣には、非常に希少なイヌワシやタカ類が含まれています。



平成21年10月14日

インストラクターの方と麓生地に登り、只見のスケールの大きな自然を肌で体感しました。

麓生地は、標高828mの急峻な山で、西側から眺めるとマッターホルンに似た山容をしているため、「会津のマッターホルン」と呼ばれます。



平成22年3月9日

インストラクターの方を招いて、雪の森林散策を行いました。併せてスノーシュー（かんじき）体験を行いました。冬期間の豊富な積雪量は、只見町の豊かな自然環境と多様な生態系に大きな影響を与えています。

厳しい寒さと大量の雪に覆われながらも、しっかりと持ち続けている動物を目の当たりにし、自然の営みの連続性を感じるとともに只見の自然の奥深さを感じる貴重な経験となりました。

針生小学校 森林環境学習

南会津町立 針生小学校



春の鳴沼探検



春の駒止湿原探検



夏の駒止湿原探検



夏の駒止湿原探検



夏の花壇手入れ



秋の駒止湿原探検



花いっぱい運動
(ゼラニウムのプレゼント)



冬のアニマルラッキン

会津桐下駄作り

喜多方市立山都中学校

1 背景

喜多方市山都町は古くから会津桐の産地であり、以前は「娘が生まれたら桐の木を植え、嫁ぐ際にタンスにして持たせる。」という風習があったほど栽培が盛んであった。しかし、安値で輸入される外材の影響で会津桐の生産量が減少したことや、生活様式が変化したことに伴い、桐下駄は馴染みの薄い物となってしまった。

2 目的

- (1) 山都町の特産であり、古くから栽培されてきた会津桐の歴史や伝統、文化を学習することで、会津桐を守り育てる心を醸成し、生まれ育った地域の自然を見直すきっかけとする。
- (2) 地元の伝統工芸品である会津桐下駄づくりを通して、会津桐の特性を理解するとともに、ものづくりの楽しさを味わわせる。

3 内容

- (1) 桐下駄づくり(美術の時間:8時間)
- (2) 地元の桐栽培者による会津桐についての講話(総合的な学習の時間:1時間)
- (3) 喜多方市の「桐の博物館」の見学(総合的な学習の時間:2時間)

4 桐下駄づくりの工程

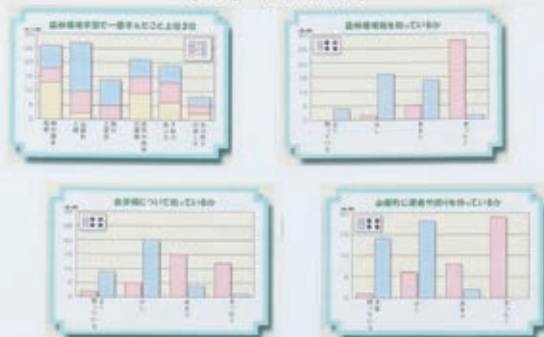
※既の下駄の形に加工されている桐材を使用



5 まとめ

アンケートの結果から、生徒が森林学習を通じて一番学んだことは、①桐の歴史・伝統、②自然や森林の価値、③下駄の作り方の順であり、森林環境学習のねらいがほぼ達成できたと考える。地域素材である会津桐について、地域の人材や施設を活用して、ものづくり、講話、見学と、多面的に学習した成果であると考えられる。また、地域に対する愛着や地域を誇りに思う気持ちが大幅に高まったのは、大変嬉しいことである。

【アンケートの集計結果】



自然との共存を考えて

磐梯町立磐梯中学校



新しい森の誕生を助ける「きのこ」

10月17日(月)、25日の2回、本校で「きのこ」の観察・学習を行いました。きのこは、自然の循環の中で重要な役割を果たしています。きのこは、自然の循環の中で重要な役割を果たしています。きのこは、自然の循環の中で重要な役割を果たしています。

自然と人間の共存

『森と人間の共存』というテーマで、本校で自然と人間の共存について学びました。自然と人間の共存について学びました。自然と人間の共存について学びました。

間伐材を生かす「炭」作りに挑戦!

本校で間伐材を生かす「炭」作りに挑戦しました。間伐材を生かす「炭」作りに挑戦しました。間伐材を生かす「炭」作りに挑戦しました。

森林環境学習

北塩原村立裏磐梯中学校

磐梯山登山

10月17日(月)、25日の2回、本校で磐梯山登山を行いました。磐梯山登山を行いました。磐梯山登山を行いました。

きのこ栽培

10月17日(月)、25日の2回、本校できのこ栽培を行いました。きのこ栽培を行いました。きのこ栽培を行いました。

白水阿弥陀堂「大銀杏」

10月17日(月)、25日の2回、本校で白水阿弥陀堂「大銀杏」を行いました。白水阿弥陀堂「大銀杏」を行いました。白水阿弥陀堂「大銀杏」を行いました。

裏磐梯「守り狐」

10月17日(月)、25日の2回、本校で裏磐梯「守り狐」を行いました。裏磐梯「守り狐」を行いました。裏磐梯「守り狐」を行いました。

三島町

三島中学校

実施内容：森林教室

目的

三島町の自然に触れ、森林保全の在り方を学ぶとともに、環境を守ろうとする態度を育成する。

場所：大林ふるさとの山



桐アートプロジェクト 2009

大沼郡金山町立 金山中学校



21年度に新設された金山中学校の49名の生徒たちが、地元の素材である桐を用いて校歌の壁画を作りました。

この壁画を作成したことによって、地元の豊かな自然を実感するとともに、地元への誇りを向上させました。

平成21年度 森林環境学習「炭焼き体験教室」 大沼郡昭和村立昭和中学校

◇学習のねらい◇
森林を育成するために間伐を行った木材を利用し、自然に親しみを持つ。
～昭和村佐倉地区松平地区にある炭焼き窯を利用して炭を作ろう～

◇講師◇
斉藤 博 氏(昭和村佐倉松平在住)
根本 崇範 氏(昭和村役場 職員)
星 博之 氏(昭和村役場 職員)

◇参加者◇
昭和中学校全校生徒・全職員

◇体験教室の内容◇

平成21年 7月 6日(月)

- ①体験学習の内容の説明を聞く。
- ②炭材(コナラの木)を切りそろえる。
- ③炭材を窯の中に詰め込む。
- ④炭材に着火する。
- ⑤窯口をふさぐ。

平成21年 7月 7日(火)

- ①2日目の体験学習の内容の説明を聞く。
- ②炭焼き窯の構造と炭が焼ける理由についての話を聞く。
- ③窯口を開き、ねらしを行う。
- ④土をかぶせて消火する。
- ⑤消火したことを確認して炭を取り出す。
- ⑥炭を袋詰めにする。

◇活動の様子(第1日目)◇



①講師の先生のあいさつと炭焼きについての説明を聞く。 ②窯のサイズに合うように炭材(コナラの木)を切りそろえる。太い木は「くさび」と「ハンマー」を使って削っていく。
③炭材を窯の中に詰め込む。 ④窯の中の炭材に火がつくまで窯口で火を焚く。 ⑤窯口をふさぐ。
◇炭材に着火したら窯口を開きます。◇炭化するまでに8～12時間かかります。
◇窯口と煙突の間隙を炭化の進行にしたがって調節します。
◇炭化の進行は煙の色で判断します。◇煙が透明になれば炭化が終わりです。(第1日目終了)

◇活動の様子(第2日目)◇



①2日目の体験学習の内容の説明を聞く。 ②炭焼き窯の構造と炭が焼ける理由についての話を聞く。 ③窯口を開き、ねらしを行う。
④土をかぶせて消火する。その後水をかけて完全に消火する。 ⑤消火したことを確認してから、炭を取り出す。 ⑥炭を袋詰めにする。
(第2日目終了)

◇できた炭は、11月7日(月)の「いも煮会」で使用しました。今回の活動を通して、炭の作り方を学ぶことができたと共に、森林の間伐を行うことの意義や必要性を知ることができました。周囲が木々の生いっけ山々に囲まれている昭和村。いつまでも森を楽しみ、豊かな自然を大切にしていきたいと思えます。



◇活動場所◇
昭和村大字佐倉字松平地区 斉藤 窯



炭材に着火した様子

大華の子の森林学習

福島市立三河台小学校

4学年の学習の様子



荒川の様子を観察



水生生物の観察



民友の森での観察



観察したことを新聞にまとめる



荒川たんけん新聞の完成



まとめたことを発表し合う



ふくしま国際エネルギーフェア2009
子ども環境サミットにて
研究結果を発表

環境やエネルギーの大切さを
みんなで考え、福島に住んでいる
自分たちができることや守りたい
ことを発表した。

5学年の学習の様子



信夫山の森林の様子を観察



信夫山フィールドワーク



森の案内人さんと森林学習



わき水の水質を調べる



森の様子調べる



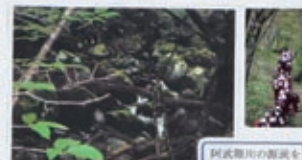
学習のテーマに沿って新聞作成



森林資源のはたらきと環境保全

福島市立森合小学校

少年
甲斐
須賀
郡の
立自然
国歩
自沢



阿武隈川の源流を
たどるながら、地
表に出たわき水が
集まって荒川にな
り、小さな川にな
り、大きな川にな
って、私たちの
生活を支えている
ことを体感しまし
た。



土 湯 民 友 の
森 の 見 学 学 習



学習のまとめ



川の上流、中流の地形の様子を観察し、災
害を防ぐ工夫を知るとともに、水と土をはぐ
くむ森林の大切さと森林を守っていくこ
との重要性を学びました。

いのちをみつめて 森林の秘密を探ろう

私たちは、森林についての学習を通して、豊かな森林の恵みに感謝し、森林環境を守ることの重要性に対する理解と関心を深めるとともに、身近な自然を大切に守り育てていこうとする態度を育てることをねらいとして取り組んできました。

瀬上小学校



ふれあう



自然体験を通して、自然に親しみ、そのよさを味わうことができました。ネイチャーゲームで木の道の形・草花の面白さにふれたり、自然の風・光を感じたりすることも大切な体験でした。



調べる



学区内にある樹木を調べました。地域の方々に愛され、大切にされてきた樹木が、私たちの身近にもたくさんあることを知りました。



考える



国語科や社会科の学習の中で、地域の中での森林の果たす役割や森林の大切さについて学ぶことができました。そして、豊かな森林資源を守るためにどうしていけばよいか考えることができました。



まとめる



森に行こう 樹木に学ぼう

福島市立笹谷小学校



第3学年 <夏の森林と生き物>

森林の大切さに触れ、そこで生息するいろいろな虫や生き物について調べました。そして、木片や小枝を使った作品をつくりました。



第5学年 <森林のはたらきを調べる>

森の案内人に木の種類やそこに住む生き物の話を教えていただきました。また川の氾濫を防ぐ森林のはたらきを聞き、森と川と人のくらしについて考えました。

6/26 森林環境学習



浄土平・吾妻小富士

最初にビジターセンターまでバスでいき、その後、吾妻小富士に登りました。吾妻小富士は、ひかく的新しい火山なので植物はありませんでしたが、岩がたくさんありました。その岩はとても軽かったです。お釜がとても大きかったです。お釜を一周し終わったら、下におりから、浄土平・湿原を高山植物をさがしながら歩きました。見つけた高山植物は「ワタスゲ」、「ハクサンチドリ」、「ナナカマド」、「ネモシラクナグサ」などです。しおりで見つけた植物の名前を調べながら歩きました。たくさんの植物の絵を貼る事ができてよかったです。

裏磐梯(五色沼)

まずビジターセンターまでバスで行き、職員さんに散策の注意を教えてくださいました。その後「五色沼自然探勝路」を歩きました。毘沙門沼は、とても大きくきれいでした。赤沼やみどり沼は遠くから見ましたが、色は、青ではなく、赤や茶色で、おどろきました。竜沼の先で、お昼ご飯を食べました。その後、弁天沼・ろろ沼・青沼を見ました。青沼は本当に青く、周り周りの木は、なせか白く、そおていておどろきました。最後は、柳沼を見て帰りました。

10/16 もりとなかよし



森林環境学習

福島市立大久保小学校



(銀杏はさわらない方がいいかな?)



(ヤゴをとったよ〜)



(木の説明を聞いています)



(うまく切れるかな?)



(もうすぐで完成)

11月16日に、女神川の源流調査に行きました。源流までは、鎌田君さんに案内していただきました。その途中に、銀杏が落ちていました。銀杏にさわると、かぶれるということを教えていただきました。

源流では、水質検査や生き物探しをしました。源流には、サワガニやヤゴがいたので、びっくりしました。水は、学校付近の女神川の水よりきれいで、源流の水は飲めるそうです。「川をよごしてはいけないな。」と思いました。

フォレストパークあだたらへ行き、森林の学習をしました。菅野英夫さんに案内していただきました。いろいろな木の説明をしていただきました。森の中で、野生のリリスに会いました。とてもかわいいリリスでした。

森林学習の一環として、「ベンチづくり」をしました。石塚さんに教えていただきながらつくりました。木を切って組み立てる作業と、木にニスを含ませて塗る作業がとても楽しかったです。

実際に完成して、「やっとみんながベンチにすわれるぞ。」と思いました。今は、校庭に4つの手づくりベンチが置いてあります。休み時間に、みんなが座っている姿を見ると、とてもうれしい気持ちになります。

平成21年度

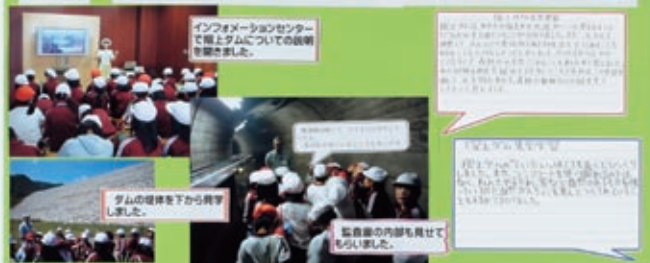
森林環境学習の様子

福島市立岡山小学校

3年 二本松あたara遊歩道での学習



4年 茂庭ダムでの学習



5年 フォレストパーク あだたらでの学習



6年 浄土平での学習



平成21年度 森林環境学習

伊達市立泉原小学校



輝け! 富成ネイチャーランド

森林体験学習



ホタル学習



木工細工



伊達市立富成小学校

◎富成の自然の恵みを感じに行こう!

富成地域にとても珍しい「緑の森」が咲く場所があると聞きました。子どもたちも聞いてみると、知らない手でも多かったのです。さっそく森林体験学習に出発!

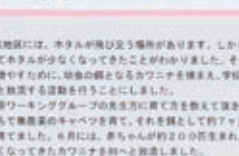
わらびなどの山菜をとりながら山道を歩き、途中、福島市街地を一望できるところまで歩み、眼下には光り輝く阿武隈川や信濃山、遠くには富成山の雪うきなど、豊饒な自然の恵みを感じながら目的地に到着。

ちょうど満開の「緑の森」を見ることができました。

◎竹やわが希望の森公園で秋の収穫をしよう!

やわが希望の森公園に、講師の先生2人を招き、収穫りに挑戦! さあ、収穫開始! どの子もいろいろな収穫を挙げ、すぐさま先生のところへ走り出します。クルマバタ、エンマコ、ウマコ、ウマコイなど名前を覚えてもらい、たくさん収穫をつまめることができました。

午後は、自分たちが採ったものをスナックしました。それぞれの園に別れ、足の数、羽の付き方、からだのつくりなど細かいところに目を向け、学習することができました。



保護者ボランティアの先生たちと

◎森の案内人の先生を招いてタマの製作作り

森の案内人の先生の話を熱心に聞きながら、自分なりに何かに工夫できないかと一生懸命に考えていました。初めて使うのこぎりにおそるおそる活動していました。また、棒を半分に折って、木の断面の形にも挑戦。少しずつのこぎりや小刀を上手に使うことができるようになりました。

できあがったたくさんの作品と13体のタマたち。子どもたちは、とても楽しく活動し、できあがり大満足でした。



森林環境学習09

〔第4学年の実践〕

森林に親しむ活動の体験

in フォレストパーク

あだたら



伊達市立月舘小学校

「森の案内人」の方々の

ご指導を得ながら、夏・冬の2回『フォレストパークあだたら』で「自然観察」「ものづくり」等の体験を行うことができました。



〔第5学年の実践〕

森林に学ぶ

無垢路岐山

間伐体験学習

「森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと」を「深化・発展」させるため「森林環境学習」を活用し右下の指導案による授業を行いました。

地域ボランティアの方々のご協力を得て、「森林の大切さ」「森林を育てる」ということそして実際の「間伐の方法と注意点」を教えていただきました。



指導案	指導案
1. 森林の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	2. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
3. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	4. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
5. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	6. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
7. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	8. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
9. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	10. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
11. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	12. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
13. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	14. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
15. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	16. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
17. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	18. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
19. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	20. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
21. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	22. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
23. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	24. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
25. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	26. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
27. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	28. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
29. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	30. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
31. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	32. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
33. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	34. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
35. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	36. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
37. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	38. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
39. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	40. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
41. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	42. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
43. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	44. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
45. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	46. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
47. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	48. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
49. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	50. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
51. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	52. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
53. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	54. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
55. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	56. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
57. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	58. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
59. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	60. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
61. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	62. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
63. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	64. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
65. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	66. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
67. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	68. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
69. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	70. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
71. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	72. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
73. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	74. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
75. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	76. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
77. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	78. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
79. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	80. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
81. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	82. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
83. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	84. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
85. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	86. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
87. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	88. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
89. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	90. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
91. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	92. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
93. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	94. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
95. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	96. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
97. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	98. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと
99. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと	100. 森林資源の働きについて調べ、環境保全のために理解と協力が必要なこと



〔第6学年の実践〕

森林とともに暮らす

炭焼き体験学習



炭は燃料として使われるだけでなく、その吸着作用により、消臭や浄化に活用されます。



森林に ふれる

藤田小学校

木の枝、木の実、木の葉に
触れ、作品を作ったり、
自然を感じたり、その
恵みを体感しました。

森林環境学習（1泊2日） 郡山自然の家

〈平成20年度〉

木エクラフト

〈平成21年度〉



森の案内人の先生方に、のこぎりや、小刀等の道具の使い方を教えていかに習えていただき、本エクラフトに挑戦しました。

まず、「倒木作り」を行いました。様々な長さの枝の中から適度な物を選び、小刀で削っていきました。

次に様々な太さの枝を揃く切って組み合わせて、「クマ」や「ウサギ」等のアグセザリーを作りました。みな真剣な表情でのこぎりを使い、作品作りに夢中になりました。本誌このような形で、身近な物作りに生かされることを体験しました。



森林見学学習 小鳥の森〈平成20年度〉

木工クラフト

冬の小鳥の森で拾った木々の小枝や木の葉（松ぼっくりや栗、どんぐりなど）で思い思いの作品を作りました。冬の森も、次の世代を迎える準備をしていることが分かりました。



焼き芋、花炭

ボランティアの方と一緒に「手作り炭」と「焼き芋」を作る体験をしました。森で拾った小枝や松ぼっくりが缶の中でじっくりと焼け、銀色の美しい炭に変わったことに驚きました。



森林を 考える

藤田小学校

学んだことを生かし校内で総合発表会を行い、全校生に向けて森林の大切さを発信しました。

総合学習発表会 あつかし探検隊

木エクラフト
木でいろいろな物ができ
るんだね



しおり作り
色や形の違う葉っぱ
で色々な葉ができたよ



ネイチャゲーム
雲っぽで遊ぶと楽しい



森林の土と微生物
落ち葉が腐って土になり、水を貯めるんだ



森林クイズ
わかるかな？森にはい
ろんな働きがあるよ



森林の土と微生物
森林には災害を防ぐ力
もあるんだよ！



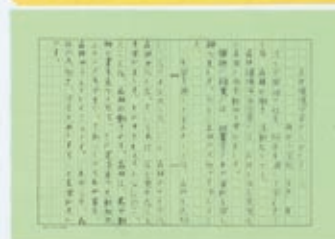
森林と環境
森が空気を浄化する！
食ひよ森林を大切に！



森林の植物生き物
森林はいろいろな生き物
のすみかだね！



森林環境学習を終えて（児童作文）



森林を学ぶ～

藤田小学校

森の案内人の方々と森林を歩き、森林の植物や生き物のことを詳しく教えていただきました。

森林環境学習

郡山自然の家

夏



木の葉はやがて土にかえります。



森林ビンゴで木肌や葉に目!



森林の生き物を真剣に探します

秋



紅葉樹は色づき葉を落とします。



木漏れ日は風を下げてください



森に思いやりをもって

樹木観察学習

藤田小学校校庭

秋



樹木の名前や特徴を覚えていただく



ミミズが土をやわらかくします。



『てんぼこなし』は食べられるか?

森林見学学習

小鳥の森

冬



冬も、森林は生きています。



説明を真剣に聞いています



年輪を数えると樹齢が分かるね



冬もよく生きています



樹皮は、木の生長に大切です。



樹皮に虫がいます

●桑折町 釀芳小学校

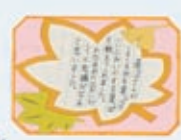
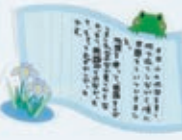
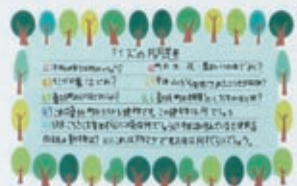
半田山自然公園 フィールドワーク

～第4学年親子活動～

桑折町立釀芳小学校

＜この地図を見てクイズの
かんぱんをさがしました＞

＜ここにクイズの
答えを書きました＞



樹木の観察活動

国見町立森江野小学校



満開の桜の木の下で記念撮影



6月には新緑に覆われて・・・



ハナミズキも4月には、
枯れた木のように



秋には紅葉して、鮮やか！



季節ごとに気づいたことを
記録しました



季節の草花を押し花にして、
ペーパーウェイトを作りました

森林体験学習

国見町立森江野小学校

バンザーイ！ 変身だよ！



沢の水はとってもきれいで、
飲めるくらいなんだよ



木の実が種になるんだよ

間伐材でマスコットを作ってみよう



霊山登山

伊達郡桑折町立睦合小学校



登山道案内人の大友と
佐藤です。みなさんよろし
くお願いします。



今日の登山のルートを確認
しましょう。道程が長
くなっていきます。



静かな景色を楽しみなが
ら、ゆっくり行きましょう。



この木を抜けてください。
この木の葉の裏は〇〇に
見えませんか？



ここには木、お花がありま
す。ここにあるのが、そ
の時の様子です。



下山ルートを確認します。
静かな景色を楽しみなが
ら、ゆっくり行きましょう。



静かな景色を楽しみなが
ら、ゆっくり行きましょう。



静かな景色を楽しみなが
ら、ゆっくり行きましょう。

森林環境学習(霊山登山)

桑折町立睦合小学校では、森林環境学習の補助を受け、霊山道先案内人の方々のお世話になり、霊山登山を実施した。

10月の末に実施したために、紅葉の美しい中の登山を楽しむことができた。

案内人の大友さんと佐藤さんは、伊達市霊山総合支所の紹介で、子どもたちの安全を考慮して登山のペースをつくってくださると共に、途中途中で、草木や岩石等の説明をしてくださいました。

登山口から園司沢方面に登り、天狗の相模塚や護摩壇などを経由して山頂の霊山城跡で昼食を取り、学問岩や望洋台を越えて下山した。景観のすばらしさだけでなく、木々の葉や岩肌、また、昔にあった城跡等についても説明を聞きながら目にする中で、子どもたちの興味も深まり、疲れを忘れて楽しみながら一日を過ごすことができた。



緑の少年団・森林に親しむ活動

桑折町立半田醸芳小学校



植樹～校地内～ (環境委員会)

町産業振興課(緑化推進委員会)より、樹木の苗をいただき、学校の校地内に、緑の少年団の代表児童(環境委員会の4・5・6年生)が、それぞれの苗木を植樹した。

4年生・・・ナツツバキ
5年生・・・ハナミズナ
6年生・・・ヤマザクラ

(H21.4.30)

半田山グリーン作戦 苗の植え替え (4・5・6年)

苗の植え替え作業は、半田山までのグリーン作戦(空き缶、ゴミ回収など)と並行して実施した。4・5・6年生児童が、苗を大切に育てる気持ちと責任感をもち、苗の植え替え作業を行った。苗の植え替え作業は、半田山までのグリーン作戦(空き缶、ゴミ回収など)と並行して実施した。4・5・6年生児童が、苗を大切に育てる気持ちと責任感をもち、苗の植え替え作業を行った。

(H21.5.27)



緑の羽根募金活動 (5・6年)

緑の羽根募金活動は、5・6年生が5つのグループに分かれ、町の公共施設を訪ねて募金を募った。また、半田地区のスーパーマーケットなどのお店の店頭で募金を呼びかけるなど、緑を大切にする心を広く市民に呼びかけることで、子どもたちの緑に対する関心と緑を守っていくという意識を高めた。

(H21.6.18)

森林に親しむ活動 ～台原森林公園～ (3・4年)

3・4年生の夏季学習の日に、仙台市の台原森林公園を見学した。森林だけでなく、近所にもあり身近な緑も学習できた。緑の大きさに驚いたり大きな木の実についている様子に感動したりして、自然を感じた1日だった。

(H21.8.28)



森林に親しむ活動 ～木エクラフト～ (1・2年)

1・2年生の森林に親しむ活動では、生活科の学習の中で、半田周辺の植物や樹木の観察と木エクラフトを実施した。また、近所の公園の木々を森の案内人の方に説明していただきながら観察した。半田山の管理センター内で、木のエクラフトの材料を組み合わせながらクマさんを作った。

1・2年生の実習に合わせたお話を聞くことができ、子どもたちも森林に対する理解を深め、関心も高まった。

(H21.9.30)



森林に親しむ活動 ～学校林下草刈り～ (5・6年)

新倉野の学習の時間に、5・6年生の森林に親しむ活動を実施した。半田山までの道のり(約5km)の途中で、東北森林研究所の方の説明を受けたら、樹木についての説明を受けた。学校林に着いたら下草刈りを行った。

本物の下草刈り用の鎌には、その大きさに子どもたちも驚き、そうしながら、慣れない手つきでがんばっていた。

(H21.10.9)



森林環境学習 半田山探勝会

桑折町立伊達崎小学校

半田山の秋葉



紙芝居による森のはたらきの説明



紅葉する仕組みの説明



カエデの葉の特徴の説明



自然に親しみ

駒ヶ嶺小学校



校門前のサルビア



オリエンテーリング



元気いっぱい駒っ子



ビオトープ 駒の杜



水辺の生き物調べ



立田川探検 4年生



ヨシノボリが取れた



ドジョウ、ザリガニ



椎茸栽培



サツマイモの苗植え



いっぱい取れたぞ！



自然を愛し

駒ヶ嶺小学校



菜の花と桜と鹿狼山



頂上より眺める風景



緑の少年団活動



巣箱かけ



豊かな自然の中で
駒っ子たちが
健やかに育つ



校舎と鹿狼山



元気に鹿狼山登山



ふれあいの森での
体験学習



丸太切り、巣箱作りを体験



学校のシンボル 銀杏



6月には サルビア
とマリーゴールド



学校花壇のお世話



リフトで巣箱かけ



自然を守る

駒ヶ嶺小学校



サルビアとペチュニア



アサガオのカーテン



缶のゴミが多いよ



地域清掃活動

鹿狼山登山



ポイ捨て反対！



全校生での除草作業



沿道でゴミ拾い



アルミ缶回収



枯れ葉、落ち葉集め



ずかんでしらべよう



総合での調べ学習



私ができる事は何か

わらびとり

☆☆☆☆☆☆

飯舘村立 白石小学校

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

わらびとり

日時 平成21年5月26日（水）

場所 飯舘地区ワラビ園

学習のねらい

つうじを体験する中で、自然環境への感

触を深め、環境を大切にする心構えを育

います。

地域とのふれあい

地域のなかで、地域の人々によって育た

れた村の特産品にふれることで地域へ

の理解を深めます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



どこにあるだろう。
よく見て、おいしい
ワラビをさがしま
しょう。

どこにあるだろう。
どこにあるだろう。
あった。あった。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

開会の言葉

校長先生の講話と講師の先生の紹介

竹俣先生の講話

わらび採取

食育（講話）

感想発表 各学年1名

閉会の言葉

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

果汁・・・

さあ食べよう。

お疲れ様でした。

木工教室・きのこ

☆☆☆☆☆☆

飯舘村立 白石小学校

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

きのこを採ろう

日時 平成21年10月9日（金）

場所 学校敷地内の森林

学習のねらい

きのこの実態を体験する中で、森林へ

の理解を深め、環境を大切にする心構え

を育みます。

森林とのふれあい

きのこの収穫により、森林の豊かな恵み

を知ります。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

しいたけやなめこの菌を植え育てます。

できたらしいたけやなめこの、そばうち休

憩の時に買として使われます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



できた・・・完成。
おいしいしいたけ
ができますように。

そばうち休憩

日時 平成21年11月7日（水）

場所 家庭科室

学習のねらい

自分たちが収穫したそばを、加工して食

することで食への関心を深める心構えを

育みます。

地域とのふれあい

そばのうちも方を地域の方々から教えて

いただくことにより、地域の方々とのか

れあいを深めます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

足の部分がむずか

しいな・・・

足をつけるときに

はこうするんだよ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

木工教室

日時 平成21年11月26日（水）

場所 3年教室

学習のねらい

木工の材料にふれたり、その材料を使

いて遊戯を作ることを通して、自然環境

を大切にする心構えを育みます。

森林とのふれあい

材料などを使うことにより、森林の豊か

な恵みを知ります。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

木のぬくもり

☆☆☆☆☆☆

飯舘村立 白石小学校



☆☆☆☆☆☆

椅子組み立て体験学習会
日時 平成21年2月20日(金)
場所 体育館
学習のねらい
毎年度体験で製作された、児童自ら組み立てて行うことにより、児童の森林に対する心算を高めます。
森林へのふれあい
椅子を組み立てることにより、森林の豊かな恵みを知ります。

できた・・・
すべすべで、
いい気持ち。
あたたかい。

椅子の組み立て、
がんばりましょう。
あとすこし・・・

食堂では、木のぬくもりを感じながら、全学年で学習する場として、また、給食の時間、縦割り班に分かれて上学年の子どもたちが下学年の子どもたちの指導をして、おいしく給食を食べる場として活用しています。

1階では、本を数多く読めた壁ではいろいろな、海苔の時期に換が置けてしまい、厚みやずい減でした。
木の壁になってからは、本が読みたい限り、奥が通らなくなり、安全に歩けるようになりました。床も温気で汚れることもなくなりました。
来場は、木のぬくもりを感じて過ごしています。

福島市 西信中学校

森林環境学習(桧原湖)

福島市立 西信中学校



写真①



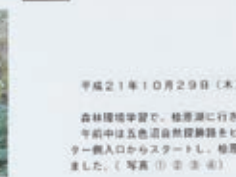
写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



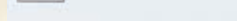
写真⑪



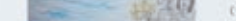
写真⑫



写真⑬



写真⑭



写真⑮



写真⑯

平成21年10月29日(木) 天気晴れ
森林環境学習で、桧原湖に行きました。
午前中は五色沼自然探勝路をビジターセンター側入口からスタートし、桧原湖まで歩きました。(写真①②③④⑤)

午後は、桧原湖探勝路を船着き場からサ
イクリンでスタートして歩きました。
(写真⑥⑦⑧⑨⑩)

それぞれの探勝路を回り、森林の環境につ
いてメモしながら学習しました。
(写真⑪⑫)

森林環境について感じたことや見たことを
メモもとに俳句や本音スケッチなどにまと
めました。(写真⑬⑭)

(マスクは、インフルエンザ予防のため着用
してあります。)

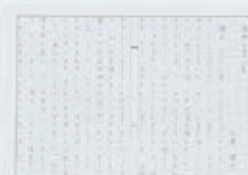
平成21年度 森林環境学習のまとめ

相馬市立中村第二中学校

「何故、ここに樹を植える
ことで、海が守られるので
しょうか。」



刈り取っても刈り取って
も、笹の根っこは切り取れ
ません。



平成21年度 森林環境学習のまとめ

相馬市立中村第二中学校

小雨の中、山上地区で、
1年生84名が、NPO法
人「グリーンラップみずほ」
さんの指導で、植林をし
ました。
くぬぎ、なら、桜の苗を
一人一本ずつ植えました。



「下草を刈り取り、土を柔
らかくすることで、小さな
苗木が丈夫に育つ」ことの
説明を受けました。しかし、
実際には、そう簡単には、
いきませんでした



苗木の根が十分に水を吸
えるように、そして大地に
根が張るように、くわを使
って、土を柔らかくしまし
た。初めての「くわ」の体
験、無駄な力が加わりました。



大きくなったときに、根
まで太陽の光が届くよう
に、少し間隔を空けて植
えました。



「山を守ることが、川を守
り、そして海を守ること
につながる。」ことを、私達
の「植林」という体験から
学ぶことができました。今
後も環境について考えて
いきたいです。



平成21年度 森林環境学習のまとめ

相馬市立中村第二中学校



土地が荒れるのは簡単、
戻すのは一苦労です。

もっと大きく掘って、ふ
かふかにして、苗木を植え
ましょう。

ようやく雑草や笹の根っ
こを取り払い、苗木の育つ
環境になりました。

大きく、広く、そして深
く、穴を掘って、苗木を植
えました。

小さな根が、しっかりと
大地に根ざすように、小石
や枯れ木を拾いました。

いつの間にか、雑草やつ
る、根っこが伸びっはなし
になります。

〔自然観察会〕

広野小学校4年生

学校周辺の自然観察会を行いました。



福島県内の案内人の方により
小学校周辺の木々や野草の
観察を行いました。



〔森林教室〕〔まいたけ自然栽培(埋め込み作業)〕

「森林教室」広葉樹コナラ苗木の植樹



小学校6年生

双葉地方森林組合広野事業所
楠本 仁所長の指導で
コナラの苗木700本を町有林に
植付けました。

「まいたけ自然栽培」(埋め込み作業体験)



双葉農学会会員 楠本正徳氏の指導で
まいたけ自然栽培(埋め込み作業)
を体験しました。

森林環境学習

(木工教室)

双葉町立双葉南小学校

H21. 6. 27 2年 テーブル作り
H21. 10. 21 5年 折りたたみ椅子作り
H21. 12. 2 6年 フランター作り

LOG



<2年生の感想>

今回は、木工教室がありました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



私は、木工教室でテーブルを作りました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



今回は、木工教室でテーブルを作りました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



<5年生の感想>

今回は、木工教室がありました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



今回は、木工教室がありました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



今回は、木工教室がありました。お友達と一緒に作業しました。木工教室は、初めてだったので、緊張しましたが、先生の手伝いで、テーブルを作りました。とても楽しかったです。木工教室は、これからも続けてほしいです。



〔間伐研修会〕

広野中学校1年生



双葉地方森林組合広野事業所
根本・仁所長の指導で
町有林で間伐研修(なた、
チェーンソーを使用して)
枝打ち、玉切りを行いました。

〔木工教室〕

広野中学校2年生

講師に地元の大工(八巻建築)八巻 隆氏(広野町南沢)を迎えて行いました。



市内の大工 八巻 隆氏の指導で
本立ての製作(地元、製材業
の協力を受け)国産杉材を
使用して行いました。

地元の製材業(北郷木材さん)無節の杉材
揃えて頂きありがとうございました。
こんなに立派な本立てになりました。

森林環境学習(1学年技術)

双葉町立双葉中学校

折りたたみテーブル製作の様子(平成21年7月14日・15日)



完成作品～出来ばえに満足する生徒～



生徒の感想

木がとても大切な資源であることを
理解することができた。そんな資
源を木を使って作った作品を先
陣にしたいと思いました。

今回の授業を受けて、改めて木で
作られているものの多さに気づい
た。わたし達の生活に木は先
知らないものであることを実感する
ことができる。

木を使ってテーブルを作り、とても幸
しい。木を使わない生活はなかなか
想像できません。しかし、自分達の生
活のために木が減っていくことは残念
に感じます。

双葉町役場職員の方に教えていただいたこと

講師：双葉町役場政策課 志賀 睦さん、山田吉治さん

- ・物づくりの楽しさ
- ・森林を守ることの大切さ
- ・森林には私たちの暮らしを支えるさまざまな働きがあること。
- (森林と日常生活の関連性：災害防止、温暖化防止、森林による恵の大きさ：新鮮な空気・涼風増加)

これからも私たちの住む日本の大切な
未来のために森林資源を守っていきます。

学校林の手入れで学んだこと

いわき市立三阪中学校



① これは、三阪中学校の学校林がある森です。学校林がある敷地は大きく、この写真は敷地のほんの一部です。写真の中に太い木が学校林です。



② 学校林の成長を妨げる木々は伐採し、学校林の成長を促します。学校林以外の木を伐採することが効率よく森を育てることにつながります。



③ このように小さな木でも密集して生えてしまうと森全体の木が栄養不足となり、結果的に森が死んでしまうので伐採します。



④ 学校林にはよくツルの木がからまっています。ツルの木は学校林の成長を止めてしまうどころか最終的には学校林を縛り上げて倒してしまうので伐採します。



⑤ 太いツルがからまっていた杉の木です。ツルを伐採した跡がくっきり残っています。この木もツルがからまった状態を放置すると、ツルにより倒されてしまうところでした。



⑥ 上の写真に絡みついていたツルの木で握っている生徒の手と比較するとその太さがわかると思います。



⑦ 学校林の手入れ後に、森林管理署の方からお話をいただきました。森がもつ働きや、森林を手入れすることの大切さを学びました。

やたしたちと森

いわき市立田人中学校

私たちは、森林体験学習で間伐を体験しました！



間伐の手順

- ① 根元をのこぎりで切る。
- ② ロープを結ぶ。
- ③ ロープを引いて倒す。
- ④ 適当な長さに切る。
- ⑤ 完了



間伐とは...

樹木がよく育つように余分な木を切ることで、地面に日光が当たるようにするため。

森のはたらき

- ① 土砂がずれを防ぐ。
- ② CO₂を吸収し空気をきれいにする。
- ③ 雨水をためる→緑のダム
- ④ 木材を生産する
- ⑤ 雪崩を防ぐ など



- ① 地ごしらえ(地面の整理)
- ② 植えつけ(人の手で植える)
- ③ 下刈り(ツル雑草を刈る)
- ④ 枝打ち(枯れ枝を切り良質に)
- ⑤ 除伐(生長に邪魔な木を切る)
- ⑥ 間伐
- ⑦ 主伐(販売するために切る)



緑川平孝さん
福島県指導林業家、
緑川平孝さんに、人工林の手入れの大切さを教えていただきました。

森のはたらきとして
私たちの安全な生活を守るためにも、人工林の手入れはとても大切で、

間伐の種類	間伐の目的	間伐の方法
① 地ごしらえ	地面の整理、草刈り、石の除去など	手作業、草刈機など
② 植えつけ	人工林の造成、更新林の造成など	手作業、機械など
③ 下刈り	ツル、雑草の除去	手作業、草刈機など
④ 枝打ち	枯れ枝の除去、木材の良質化	手作業、電動剪定機など
⑤ 除伐	生長に邪魔な木の除去	手作業、チェーンソーなど
⑥ 間伐	林分の調整、木材の生産	手作業、チェーンソーなど
⑦ 主伐	木材の生産、林分の更新	手作業、チェーンソーなど

お城山で見つけたよ

二本松市立二本松北小学校

ヒノキ



カエデ



イチョウ



アオキ

① ヒノキの特ちょう

スキヤヒの植林地では適切な管理が行われていない場合は、地味な木と見られがちですが、実は木質が美しく、木材として利用されています。また、ヒノキは、木質が柔らかく、加工しやすいという特徴があります。

ヒノキは、樹高20~30mくらい、太さは直径2.5mほどにもなります。材は美しく、香りもよいので、高級建築材として利用されています。

ヒノキは、樹木の周囲を当り、根が深く伸び、土壌を固めて、水をはきおこす働きをします。また、ヒノキの葉からは、ヒノキ香油が揮発し、蚊や虫を寄せ付けません。

ヒノキの由来は、古くから日本に自生していた木で、その名は「ヒノ」が木、「キ」が針を意味するから、針の木の意です。

カエデの種

カエデは、葉が対生で、花は、葉の裏側に咲きます。また、葉の裏側には、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

また、カエデは、葉の裏側に、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

イチョウの葉

イチョウは、中国原産の落葉性の常緑樹です。葉は、扇形で、葉の裏側には、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

イチョウは、葉の裏側に、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

イチョウの花

イチョウの花は、葉の裏側に咲きます。また、葉の裏側には、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

イチョウの花は、葉の裏側に、毛が生えています。また、葉の裏側には、毛が生えています。

緑を守ろう

一フォレストパークあだたらでの
春秋冬自然観察会一

【二本松市立二本松南小学校】



上、のこぎりの横の方を森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。下、森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。下、森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。



上、小刀を使った木の削り方を教えてもらった。下、森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。下、森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。



植物が呼吸や光合成をしているしくみを教えてもらった。森の奥の方まで下りて、木を切ってみました。



森の自然観察会で森の様子と木を切ってみました。木を切ってみました。木を切ってみました。



冬の自然観察会で森の様子を観察した。木を切ってみました。木を切ってみました。



植物は冬に向けて準備をしていた。トナリノ木を切ってみました。木を切ってみました。



岩根小学校の森林環境学習

本宮市立岩根小学校



「パソコンによる
森林のはたらき調べ」
森林の持つ役割や林業についてパソコンのインターネットでくわしく調べました。「森林と二酸化炭素との関係」「森林による地球温暖化防止」「森林による水の恵み」「動植物の生息の場としての森林」等について理解しました。



「もりの案内人さんの講話」
森の案内人さんから、森林についてのいろいろな話を聞きました。「森林との共生」を実感することの大切さを教えてもらいました。



「県民の森での森林ハイク」
森の案内人さんから、自然観察を通して、森林の持つ役割をくわしく教えてもらいました。森林に降った雨は、落ち葉のスポンジできれいな水となり、それから緑のダムとして蓄えられることを学びました。湧水をたどり土中から湧き出ていることを確かめ、水が循環していることも理解しました。



「大きな木のまわりでの観察」
大きな木のまわりで、森の案内人さんから、木が大きくなるまでのことや木の種類等について教えてもらいました。木に触ったり、匂いをかいだり、眺めたりして、木や森を自分の身近なものとして観しました。また、大きな木に育てる土の力についても理解しました。



「木工クラフトづくり」
森の案内人さんから、工具の安全な使い方や材料の選び方や木目等についての話を聞きました。私たちは作りたいものをイメージしてから木工づくりを行いました。ノコギリやナイフなどを使って楽しく作品づくりをしました。樹木や小枝を利用した木工クラフトづくりの楽しさを知りました。

木とともに生きる

本宮市立和田小学校

10月2日



自然のまじり物

ばくちやカブトムシ、アゲハなど、自然の恵みは私たちの生活に欠かせません。自然の恵みを大切に、自然と共生して生きていくことが大切です。自然の恵みを大切に、自然と共生して生きていくことが大切です。

11月4日



秋の森「木々のまじり」
秋の森は、木々の葉が落ちて、地面が茶色になります。木々の葉が落ちて、地面が茶色になります。木々の葉が落ちて、地面が茶色になります。

秋の森（落ち葉の下の世界）
秋の森は、落ち葉の下の世界です。落ち葉の下の世界は、木々の根が伸び、水を吸い上げる場所です。落ち葉の下の世界は、木々の根が伸び、水を吸い上げる場所です。

12月21日

木を生きがして

木を生きがして、木を大切に育てていきます。木を大切に育てていきます。木を大切に育てていきます。



1月15日

冬の森（動物の足あと発見）

1月に雪が降った。フォレストパークは、雪が降った。フォレストパークは、雪が降った。フォレストパークは、雪が降った。



楽しく取り組んだ森林環境学習

本宮市立白岩小学校



「フォレストパークあだたら」において体験学習しました。もりの案内人さんから、植物などの説明を受け、森の働きに興味を持って、熱心に聞いているところです。



もりの案内人さんから、森林の働きなどについて聞きました。いろいろ「森には人間にとってどんな働きがあるのだろうか」を確かめて聞き、これから探してみようとしています。



森の中に流れている水が綺麗なことに感動し、「飲んでもかわらないだろうか」とつぶやき、手を洗って飲んでいるところでした。「ちよっと冷たいなあ」と感じました。



「ムシアタワールド」において体験学習してきました。おおきな木の模型を見て、虫の群は、どんな働きをしているのか、興味津々に観察しているところです。

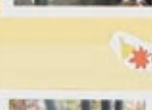


ムシアタワールドの模型の方から、虫の探し方について説明を受け、実際に「どんなところに虫がいるのかな」とみんなで協力しながら探しているところです。

森探検をしよう

大玉村立玉井小学校

みんな いっしょけんめい お話を聞くことができました。



森林環境学習

田村市立古道小学校

学習の概要

森林フィールドワーク



○ 外部講師（県民生活の会会長・日本野鳥の会会員）の小・林 潤一郎氏をお招きして、森林の働きや虫や動植物についての話を聞きました。また、学校の敷地に出て、身近な植物を採集し、その名前を調べたり、種類に分けたりする活動を行いました。



○ 野鳥の調査を使って図鑑で名前を調べたり、生態を調べたりしました。調べたことをグループごとに発表することでお互いを学びを共有しました。

森の恵み



○ 椎茸栽培生産者をお宅を訪問し、森を守る取り組みや椎茸を栽培する様子を見学しました。椎茸の収穫体験もしました。



○ 炭焼きをしているお宅を訪問し、炭焼きの様子を見学しました。炭焼きの原木を切り出すために何十年もかけて木を育てたり、木が育ちやすいように森の手入れをしていることなどをお聞きました。

学習の成果

- 身近な動植物の存在は、豊かな森林環境がもたれていることに考えを深めることができた。
- 椎茸栽培や炭焼きの様子を実地に見学・体験することで、森林の恩恵が私たちの生活を豊かにしていることを考えることができた。

課題

- 今回は体験や見学などの学習が多かったが、普段の学習でも児童自ら興味を持ったことを調べる機会を増やしたり、学習の環境を整えたりしていきたい。

森林環境学習をして

田村市立美山小学校



学校周辺の森に入り、森の案内人の案内で、木の観察をしました。木のいろいろな働きや役割などをたくさん教えていただきました。



安全に観察できるように、特に危険なところやツルやクサの葉の毒や性質について詳しく教えていただきました。



森は、日光が差し込むところの範囲が必要であることを知り、光が差し込むように下枝を切り取る作業をしました。



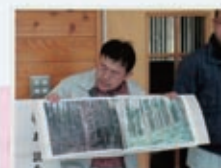
森林を守るために、木のふれをしめました。森林組合の方の指導で、下枝の伐採をしました。森の話を聞いて作業に入りました。



森林組合の方の指導で、田村市を視察して、本定てを行いました。



森を組み合わせ、木を大事に育てました。この経験を機に自分たちの力で森を守ります。



育てている森とそうでない森について写真で比較しながら、森が元気に育つために日光が必要であることを教えていただきました。



森を守り育てるために、自分たちの力で森を守ります。

森林環境学習・生き生き緑っこ ～緑の少年団の活動を通して～

田村市立緑小学校

しいたけとり



植菌作業



野鳥観察



枝打ち作業



木エクラフト



森林と遊ぶ・森林の恵み

みはる なかさと 三春町立中郷小学校



4年総合『三春駒を作ってみよう』
高梁でこ層敷で三春駒の材料となる3年間乾燥させたほうの木の原木を見せてもらう子ども達。



4年総合『三春駒を作ってみよう』
三春駒に紐付け体験をする子ども達。筆の細やかな使い方に苦労しながらも、一人一人オリジナルの三春駒を作り上げた。



5年総合『鉛筆立てづくり（木エクラフト）』
学校周辺の桜の枝切りで出た材木を利用して、木エクラフト講師の指導を受けながら、鉛筆立てを作り上げた。



5年総合『鉛筆立てづくり（木エクラフト）』
桜の枝をのこぎりで鉛筆立てにふさわしい大きさに切り落とす。電動ドリルで穴をあけ、小刀で角を削る子ども達。



3年総合『三春餅つきについて調べよう』
コウゾからできる和紙を利用した餅つきづくりについて学習してきた。七福神の餅つき子の画の製作過程について学習する子ども達。



2年生活科『木の実やおち葉を使って』
森林を探検して、落ち葉や木の実を集めてきて、それらを使った作品づくりをする子ども達（木の実と落ち葉のプレスアート）。



2年生活科『みんなで作るうフェスティバル』
森林を探検して、どんぐりや松ぼっくりを集めてきて、それらを木料と組み合わせてフェスティバルに出す作品を作る子ども達。



1年生活科『葉っぱの色がかわったよ』
秋の森林を探検して、どんぐりや松ぼっくりを集めてきて、それらを木料と組み合わせて作品づくりをする子ども達。

森林学習

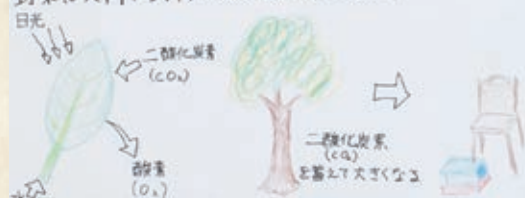
5年

三春町立 沢石小学校

小野町ふるさとの森ふれあい公園

■植物の光合成について

樹木や草などの植物は、葉に光が当たることにより、空気中の二酸化炭素(CO₂)を吸収して酸素(O₂)を放出する光合成と呼ばれる働きをしています。植物も動物と同じく酸素を吸って、二酸化炭素をはき出す呼吸もしているのですが昼間は光合成の働きが活発なため、全体としては二酸化炭素を吸収して酸素を放出していることになります。植物が吸収した二酸化炭素は、植物の幹や枝、葉などを作り、それは紙や木材を作る材料になります。また、果物や野菜は人間や動物の食べ物にもなります。



■大気をきれいにする植物の働き

植物には、二酸化炭素や酸素といっしょに二酸化窒素(NO₂)や二酸化硫黄(SO₂)など大気汚染物質を体内に取り入れ、大気をきれいにする働きがあります。

植物は、主に葉の裏側にある気孔から二酸化炭素や酸素を取り入れ、光合成や呼吸をしています。また、大気中の汚染物質も気孔から植物の体内に取り入れられます。植物の体内に取り入れられた物質は、無害化されたアミノ酸やタンパク質の合成に利用されます。



木の
おくりもの
ヘトス
イェル



ぎんなんが
たくさん落ちて
いました?

講師の
ゴリさんです?
やさしく
教えてくれました。

森の中は
ひそりと
しています。

シダ類の
植物がい
地球の始まりです?



ツカエでの木
木の皮はほん
のり甘かった。





なかつま 森林探検隊

三春町立中妻小学校



「こどものもり公園の探検」
☆木の葉をあつめよう！
1年生が、森の案内人の方と一緒に公園を探検しました。学校の周りにはあまり見られないどんぐりがたくさんあり、子どもたちは、大喜びでした。



「里山学習INこどものもり」
☆いろいろな植物を発見しよう！
落ち葉にも、いろいろな葉っぱがありました。子どもたちの顔より大きな葉っぱや色とりどりの葉っぱがありました。

○ このどんぐり、まんまるだあ。
○ このどんぐりは、あたまがどんがっているぞ！



「森林館での体験学習」
☆たねをとぼどう！
「かえで」や「松」の木のたねをとばす「こつ」を学習しました。たねの代わりに紙を使ってとばす実験をしました。ひらひらとくると紙のたねがとんで、子どもたちは、大喜びでした。



「森林館での体験学習」
☆どんぐりごまを作ろう！
森林館では、どんぐりごまの作り方を学習しました。初めて「きり」を使って、どんぐりに穴を開けました。二人一組で上手に穴を開け爪楊枝をさしました。



「学校の裏山の探検」
☆木の葉をあつめよう！
こどものもりの学習を思い出しながら、学校の裏山を探検しました。学校の周りにもまっぼっくりがたくさんあることがわかりました。



「学校の裏山の探検」
☆落ち葉や小枝をあつめよう！
学校の裏山は、手入れされ、小枝などが手に入ります。日の光が射し込む手入れされた裏山を歩くだけでも気持ちが良かったです。小枝もどつどり、あつまりました。



「木エクラフトにちょうせん」
☆木の葉や小枝で作品作りしよう！
裏山から集めた材料を使い、リースや置物、ミニクリスマスツリー、迷路などを作りました。自然素材の温かきやよきに熱れながら、楽しく作りました。



自然と私たち ～飯豊の自然の恵がわたしたち、自然環境に目を向けよう～

小野町立飯豊小学校

1 活動の目的
学校の林や学習林（飯豊森）で学習することにより、自然の手恩恵を十分に感じ、偉大さに気づき、身の回りの自然を大切にしようとする心を育てる。

2 活動の概要
児童が「飯豊森（いいもり）」と名付けた学校そばの里山がある。そこにはたくさんの植物や生物が生息している。そこに生息する植物や生物を観察したり生息状況を調査したりする活動とおして、それらの生命を取り巻く自然環境と生物のかわりに気づくとともに、自ら自然環境を守ろうとよりよい働きかけをしていく実践力のある児童を育てる。

3 活動の成果
毎週おとして、子どもたちが生き生きと観察や活動をする中で、今までよりもさらに、自分たちの身近な自然に関心が高まった。一人ひとりの自然とかわる力も高まり自然に対する考え方が深まってきた。そのことにより、こみ抱く自然、身近な環境をきれいにし、エネルギーの無駄使いをしない、自然を壊さないなど、自然を守るために、「自分たちができることをしよう」と意識しながら、生活するようになった。



5月：森林探検
小野町ふれあいの森公園において、森の案内人による森林探検を行う。初めて目にするものや知ることに感動する子どもたちであった。



～児童の感想～

森の案内人である方々にいろいろなことを教えてもらいました。とても楽しかったです。ふれあいの森公園には、たくさんの植物や生き物がいました。食べられる草のことも教えてもらいました。家でわざわざの作り方を教えてもらいました。自分でも、おうちで作りました。飲んでみたら、とてもおいしかったです。ふれあいの森公園に行って、もっともっと楽しいことを発見したいです。

5月～9月：飯豊森探検

飯豊森の様子、そこに生息している植物や生き物などを調べた。自分たちの住む地域の自然の豊かさを感ずることができた。

11月：学習発表会

自分たちの考えや調べたことを学習発表会で、児童や保護者や地域の方々に発表した。自然の大切さやこれからは自然を守っていきたいと呼びかけることができた。

2月：しいたけ・なめこの観察

グスタヴィーチャーから観察の必要性やしいたけの栽培方法などについて学び、しいたけ・なめこの観察を行った。

3月：グスタヴィーチャーによる講話

自然や森の大切さについての講話を聞き、自然に対する自分の考えをさらに深めることができた。



森林文化学習

～菊づくりのための堆肥づくりと
郷土の自然体験学習を通して～

二本松市立二本松第一中学校

菊の堆肥づくり(秋の開花が楽しみです)



二本松園花展で市長賞を受賞しました。

自然体験学習(フイソチッドで元気をもらう)



本校の取組

◆森林の働き
◆人と森との関わりを学ぶ
◆自然の恵みを受け、心・体・知を育てる

◆環境教育推進事業「大森」に
参加し、環境学習の場として、
本校で、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

◆心・体・知を育てる
環境教育推進事業「大森」に
参加し、環境学習の場として、
本校で、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

**2 高菜を活用した堆肥
づくり**

◆高菜の堆肥づくり(大森の取組)
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

◆高菜の堆肥づくり(大森の取組)
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

3 自然体験学習

◆自然体験学習
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

◆自然体験学習
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

4 森林の生態を学ぶ

◆森林の生態を学ぶ
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

◆森林の生態を学ぶ
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

**5 四ヶ城樹立自然公園
は私たちの誇り**

◆四ヶ城樹立自然公園
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

◆四ヶ城樹立自然公園
本校では、第3年度の自然体験
学習の場として活用しています。
4月～12月まで、一週間の
自然体験学習の場として、
活用しています。

地域学習

～森林と竹林から～

田村市立常葉中学校

森林 常葉町は、山々に囲まれ林業も
盛んな地域です。田村森林組
合の方を講師に迎えて行いました。
森林の役割の話、そして本立での制
作を行いました。本立では、学級で
使っています。

竹林 学校の敷地内に竹林があります。
竹の特徴や活用について話題とした
あと、切り出した竹を使って竹細工に
取り組みました。作品は、学年廊下
に展示をし授業参観でお家の方にも
見ていただきました。

制作風景



活動のまとめ (学んだこと、感想)



手づくり
そして、喜び

ふくしま森林文化企画展

森林環境学習の成果

平成22年12月発行

発 行 ふくしま森林文化企画展実行委員会

事務局 福島県農林水産部森林計画課
TEL 024-521-7245 FAX 024-521-7543

印 刷 陽光社印刷株式会社

